

慶應義塾大学



C A L A M V S G L A D I O F O R T I O R

2022 年度

薬学部 履修案内

(日吉キャンパス第1学年)

振 鈴 表

授業 振鈴表	
	日吉・芝共立
1 時限	9 : 00～10 : 30
2 時限	10 : 45～12 : 15
3 時限	13 : 00～14 : 30
4 時限	14 : 45～16 : 15
5 時限	16 : 30～18 : 00
6 時限	18 : 10～19 : 40

※ 6 時限は芝共立でのみ開講されます。

定期試験・追加試験 振鈴表		
	日吉	芝共立
1 時限	9 : 00～10 : 00	10 : 00～11 : 00
2 時限	10 : 20～11 : 20	11 : 30～12 : 30
3 時限	12 : 20～13 : 20	13 : 30～14 : 30
4 時限	13 : 40～14 : 40	15 : 00～16 : 00
5 時限	15 : 00～16 : 00	16 : 30～17 : 30
6 時限	16 : 20～17 : 20	
7 時限	17 : 40～18 : 40	

学生部開室時間

	日吉学生部	芝共立学生課
授業・定期試験のある時	平日 (月～金) 8 : 45～16 : 45	平日 (月～金) 8 : 45～11 : 20 12 : 20～16 : 45
授業のない時・追加試験期間 (夏季・冬季・春季休校中)	平日 (月～金) 8 : 45～11 : 30 12 : 30～16 : 45	

土曜、日曜、祝日、義塾が定めた休日および大学事務の休業期間は閉室となります。
変更等は適時 keio.jp の News でお知らせします。

目 次

振鈴表・日吉学生部開室時間 2022 年度日吉授業実施カレンダー

学習指導要項（各学部共通）

第 1	はじめに.....	10
1	掲示板.....	10
2	時間割, 講義要綱・シラバス.....	10
3	学習指導相談.....	11
4	単位の数え方(学部学則第 28 条).....	11
5	学業成績.....	12
6	質問制度.....	13
7	進級.....	13
8	取得可能学位.....	13
9	教員を訪ねる場合.....	13
第 2	Web システム.....	14
1	塾生サイト.....	14
2	keio.jp.....	14
3	パスワード再発行.....	15
第 3	履修申告までの流れ.....	16
	履修登録取消制度について.....	22
	他学部・他研究科学生の履修を制限する 科目(学部).....	23
	他学部・他研究科生による履修登録取消 が認められない科目(学部).....	24
第 4	体育科目履修要項.....	25
1	体育科目のねらい.....	25
2	体育科目の構成.....	25
3	体育科目履修申告までの流れ.....	26
4	実技費用納入が必要な科目について....	30
5	履修登録取消について.....	30

第 5	授業・レポート・試験	32
1	授業	32
2	緊急時における授業の取扱い	32
3	早慶野球戦が行われる場合の 授業の取扱い	33
4	裁判員候補者に選定された場合の取扱い...	33
5	レポート	33
6	定期試験	34
7	追加試験	35
8	不正行為について	36
 第 6	 学籍（休学・退学・留学）	 38
1	休学(学部学則第 152 条)	38
2	退学(学部学則第 154 条)	39
3	学則第 156 条による退学処分	39
4	学則第 188 条による退学処分	39
5	留学(学部学則第 153 条)	40
 第 7	 学生証・諸届・証明書	 41
1	学生証	41
2	住所変更(本人・保証人)	42
3	保証人変更	42
4	改姓・改名	43
5	国籍変更	43
6	通学証明書（通学定期券の購入）	43
7	証明書(成績証明書・学割証等)	44

学習指導要項（薬学部）

第1	薬学教育モデル・コアカリキュラム(概要)	48
第2	「薬学科」のカリキュラム	50
1	「薬学科」(6年制)の履修について	52
2	2022年度「薬学科」(6年制)の 1年生が履修する単位	52
第3	「薬科学科」のカリキュラム	56
1	「薬科学科」(4年制)の履修について	58
2	2022年度「薬科学科」(4年制)の 1年生が履修する単位	58
第4	「遠隔（オンライン）授業」の単位数 上限について(薬学科・薬科学科共通)	62
第5	履修について(薬学科・薬科学科共通)	63
1	受講	63
2	履修申告（A欄申告・B欄申告）	63
3	欠席届	64
4	試験	64
5	不正行為	65
第6	成績評価について(薬学科・薬科学科共通)	67
1	評語について	67
2	評語の数値化について	68
3	進級基準について	68
第7	授業科目ナンバリング(K-Number)について (薬学科・薬科学科共通)	69
	日吉校舎案内	70
	日吉学生部案内・掲示板マップ	71
	芝共立キャンパス案内	72

2022 年度 日吉授業実施カレンダー

- ・カレンダー上の囲み数字は、各曜日毎の授業回数を表します。
- ・定期試験、追加試験の日程はすべて予定です。

◎火曜日の授業は原則として、
芝共立キャンパスで開講されます。

2022 年
4 月

①～④：2 学期制科目の春・秋学期の回数

①～④：4 学期制科目の春前半・秋前半の回数

①～④：4 学期制科目の春後半・秋後半の回数

授業期間

休校期間

休

日

日	月	火	水	木	金	土
4 月 6 日(水)健康診断 詳細は保健管理センター Web サイトを必ずご確認ください。(www.hcc.keio.ac.jp/ja/) ※新型コロナウイルス感染症拡大により、延期または中止となる可能性があります。					1 入学式(予定)〔入学後の行事と諸手続について〕参照 ガイダンス(1日～6日)	2
3	4	5 実習前血液検査(薬学科) ※クラス指定あり 履修調整結果発表(日吉設置の総合教育科日か)(18:00)	6 春学期授業開始 春学期前半科目授業開始	7 11①②	8 11①②	9
履修申告期間(一次)(3 日 12:30～5 日 16:45) → 履修申告期間(二次)(6 日 18:00～14 日 10:00) →						
10 11①②	11 11①② アドバイザー懇談会	12 11①②	13 2③④	14 2③④	15 2③④	16 2③④
17 2③④	18 2③④	19 2③④	20 2③④	21 3⑤⑥	22 3⑤⑥	23 3⑤⑥ 開校記念日(授業は通常通り実施)
24 3⑤⑥	25 3⑤⑥	26 3⑤⑥	27 4⑦⑧ 授業料等納入期限 (全納または春学期分納)	28 昭和の日	29 4⑦⑧	30 4⑦⑧
履修登録取消期間(27 日 10:00～28 日 16:45) ※対象:通年(セツ)・春学期・春学期前半科目						

5 月

※「試験日」のうち、5/30(月)の4～6 限は日吉キャンパスの学期前半試験が行われる場合があります。
※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土
1 4⑦⑧	2 4⑦⑧ 憲法記念日 (授業は通常通り実施)	3 4⑦⑧ みどりの日 (授業は通常通り実施)	4 こどもの日	5 4⑦⑧	6 5⑨⑩	7 5⑨⑩
8 5⑨⑩	9 5⑨⑩	10 5⑨⑩	11 5⑨⑩	12 5⑨⑩	13 6⑪⑫	14 6⑪⑫ 浦和祭
15 6⑪⑫	16 6⑪⑫	17 6⑪⑫	18 6⑪⑫	19 6⑪⑫	20 7⑬⑭	21 7⑬⑭ 医療系三学部合同教育 (初期)(日吉)
22 7⑬⑭	23 7⑬⑭	24 7⑬⑭	25 7⑬⑭	26 7⑬⑭ 春学期前半科目授業終了	27 補講日/試験日 早慶野球戦(予定)	28
29 補講日/試験日	30 8①② 春学期後半科目授業開始 春学期休学願提出期限	31				

6 月

日	月	火	水	木	金	土
			8①②	1 8①②	2 8①②	3 8①②
5 8①②	6 9③④	7 9③④	8 9③④	9 9③④	10 9③④	11 9③④
12 9③④	13 10⑤⑥	14 10⑤⑥	15 10⑤⑥	16 10⑤⑥	17 10⑤⑥	18 10⑤⑥
履修登録取消期間(14 日 10:00～15 日 16:45) ※対象:春学期後半科目						
19 10⑤⑥	20 11⑦⑧	21 11⑦⑧	22 11⑦⑧	23 11⑦⑧	24 11⑦⑧	25 11⑦⑧
26 11⑦⑧	27 12⑨⑩	28 12⑨⑩	29 12⑨⑩	30		

7月

※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土
上旬：定期試験時間割発表 上旬～下旬：追加試験申込受付 下旬～9月：体育実技(シーズン・スポーツ)					12 9 10	1 12 9 10
3	12 9 10	4 13 11 12	5 13 11 12	6 13 11 12	7 13 11 12	8 13 11 12
10	13 11 12	11 14 13 11	12 14 13 11	13 14 13 11	14 14 13 11	15 14 13 11
17	14 13 11	18 補講日	19	20	21	22
春学期授業終了 海の日(授業は通常通り実施)						23
24	25	26	27	28	29	30
						夏季休校(～9月21日)
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
春学期末追加試験(8日～10日)(予定)			山の日			
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
学部卒業の日 春学期成績表 Web 公開						
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
敬老の日		卒業式		入学式	秋分の日	
25	26	27	28	29	30	
履修申告期間(一次)(27日12:30～29日16:45)					履修調整結果発表(日吉設置の総合教育科目はか)(18:00)	履修申告期間(二次)

2023 年

1 月

※「木曜代替講義日」には実際の曜日にかかわらず木曜日として授業が行われます。

※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

日	月	火	水	木	金	土
上旬：定期試験時間割発表 上旬～2月上旬(予定)：追加試験申込受付						
1 元日 冬季休校	2	3	4	5 12 ^{①⑩} 授業開始	6 12 ^{④⑩} 木曜代替講義日	7
8 成人の日	9 福澤先生誕生記念日	10 12 ^{④⑩}	11 13 ^{①⑫}	12 13 ^{①⑫}	13 13 ^{①⑫}	14
15 13 ^{①⑫}	16 13 ^{①⑫}	17 13 ^{①⑫}	18 14 ^{⑧⑬}	19 14 ^{⑧⑬}	20 14 ^{⑧⑬}	21
22 補講日	23 14 ^{⑧⑬}	24 14 ^{⑧⑬}	25 14 ^{⑧⑬} 秋学期授業終了 秋学期後半科目終了	26 秋学期末定期試験(26日～2月6日(予定))	27	28
29	30	31				

2 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 福澤先生生日	3	4
5	6 春季休校(～3月下旬)	7	8	9	10	11 建国記念日
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22 天皇誕生日	23	24	25
26	27	28	上旬：体育実技(シーズン・スポーツ) 下旬(予定)：秋学期末追加試験			

3 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9 学部卒業の日 学業成績表 Web 公開	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 春分の日	21	22	23 卒業式	24	25 翌年度ガイダンス
26 (25日～31日)	27	28	29	30	31	

學習指導要項 (各学部共通)

第1 はじめに

この履修案内は、2022年度日吉地区に在籍する塾生の皆さんを対象に書かれています。履修にあたっての諸注意、履修の方法、学則（別冊）の運用、学部ごとの学習指導要項を解説しています。履修に関わる事柄について詳細に説明されていますので、履修申告の時だけではなく、常に振り返って内容を確認するように心がけてください。

毎年、履修案内を読まないことによる履修上のトラブルが多く見られます。トラブルの中には、進級に関わるものが多々あります。理解できない点や不明な事項は、必ず学習指導担当教員や日吉学生部に問い合わせ、誤りのないように十分注意してください。

1 掲示板

掲示板マップ（第4校舎B棟1階）は本書p. 71に掲載されています。日吉キャンパス設置科目の時間割・教室変更、休講・補講、各種試験の実施要項、学事日程、緊急通達、呼出等の各種お知らせはWeb等に掲載しますので、必ずそちらを確認してください。他キャンパス設置科目についての情報は、同様にWebおよびその科目を設置しているキャンパスの掲示板等を確認してください。

2 時間割、講義要綱・シラバス

授業内容、授業の計画、教科書、成績評価方法等の詳細は、Web上の「講義要綱・シラバス」で閲覧してください。講義要綱・シラバスは「K-LMS」（本書p. 14）から利用できます（keio.jpにログイン後、Applicationから「授業」→「K-LMS」を選択）。

所属学部・学年の時間割からの検索や、他学部の科目も含めた曜日時限・設置学部・キーワード等を入力しての検索が可能です。

今年度の『時間割』は、WebからPDFファイルで参照することが可能です。

塾生サイト <https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/>

◎薬学部生は、『2022年度 薬学部履修案内（A4版冊子）』も参照してください。

3 学習指導相談

(1) 履修申告前の学習指導相談

履修についての質問、相談に所属学部学習指導担当教員が応じています。各学部の実施方法やスケジュールは Web 等で案内します。また、日吉学生部所属学部窓口（巻末の日吉学生部案内参照）でも相談を受け付けます。

(2) 履修申告後の学習指導相談

日吉学生部所属学部窓口で、随時、相談を受け付けます。

(3) 2022 年度日吉学習指導主任および副主任

所属学部	学習指導	
文 学 部	主任：徳永聡子	副主任：浅野雅樹，古川亮平
経 済 学 部	主任：工藤多香子	副主任：石川昌治，永井容子，山口祐子
法 学 部	主任：常山菜穂子	副主任：有光道生，アンリ・ナタリー，熊野谷葉子，田谷修一郎，林 秀光
商 学 部	主任：段 瑞聡	副主任：佐野真一郎，深澤晴奈，林安希子
医 学 部	主任：三井隆久	
理 工 学 部	外国語・総合教育	主任：高桑和巳 副主任：朝妻恵里子，杉山有紀子
	基礎系	主任：横森 剛 副主任：奥田知明，山本 零
薬 学 部	主任：井上賀絵	副主任：植村良太郎
体育研究所	主任：永田直也	副主任：福士徳文

4 単位の数え方（学部学則第 28 条）

1 年次の科目は、週 1 回半年の授業で 2 単位となります（例外科目もあります）。

◎薬学部生の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週 1 回全 8 回の講義の場合は 1 単位、週 1 回全 14 回の場合は 2 単位として計算します。

一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。

5 学業成績

(1) 成績評語

所定の授業に出席し評価試験（定期試験またはレポート）を受けた後に評語が決まります。学業成績の評語は、S・A・B・C・Dの5段階を基本とし、S・A・B・Cを合格、Dを不合格とします。ただし、特定の科目は、評語をP・Fの2種とし、この場合、Pを合格、Fを不合格とします。なお、他大学等で履修した科目をS・A・B・CまたはPの評語を用いずに認定する場合は、Gとします。

※2016年度以前の履修科目の成績評語

学業成績の評語は、A・B・C・Dの4段階とし、A・B・Cを合格、Dを不合格とします。なお、特定の科目や他大学等で履修した科目については上記と同様です。

(2) GPA (Grade Point Average) ※ 2017年度以降入学者のみ対象

GPAは、履修登録した科目毎の5段階評価を4.0から0.0までのGP (Grade point) (S:4.0, A:3.0, B:2.0, C:1.0, D:0.0) に置き換えて単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割った平均点で、成績を数値で表したものです。

GPA = (履修した授業科目の単位数 × 当該授業科目のGP) の総和 ÷ 履修した授業科目の単位数の合計

GPA算出にあたり、P (合格) の科目やF (不合格) の科目、G (認定) の科目、また卒業要件とはならない自由科目は除かれます。

GPAは、当該学期における「学期GPA」と在学中の全期間における「累積GPA」の二種類があります。学業成績表には学期GPAと累積GPAが記載され、成績証明書には累積GPAが記載されます。

なお、GPAは学習指導のためにも活用され、著しく低い場合には、退学が勧告される等の指導を受ける場合があります。

(3) 学業成績表

学業成績表はWeb上で閲覧可能です。春学期終了科目については9月上旬に、春秋セット科目や通年科目、秋学期終了科目も含めた当該年度最終の学業成績表については3月中旬に公開します。学期前半科目については、前半科目成績公開時に公開します。また、事前、事後の成績照会は一切受け付けません。

学業成績表のWeb閲覧にあたっては「keio.jp」のID・パスワードが必要です。閲覧方法や期間等の詳細は塾生サイトで告知します。パスワードの再発行等、Webシステムの利用案内については、「第2 Webシステム」(本書p. 14)の章を参照してください。

なお、保証人は保証人IDを利用して学業成績表をWeb上で閲覧することができます。保証人IDは保証人宛に郵送で通知します。

(4) 学業成績証明書

「第7 学生証・諸届・証明書」(本書p. 41)の章を参照してください。

6 質問制度

薬学部所属の学生で、履修した科目の成績評語に対して確固たる根拠をもって問い合わせたいと考える場合は、質問制度を利用してください。申請方法等の詳細は keio.jp ポータルで案内します。この制度を利用せずに、メールやその他の方法で授業担当者に直接問い合わせることはできません。この場合は不正行為とみなされ、学則第 188 条および薬学部内規により厳しく処分されます。受付期間は、学業成績表公開時に通知します。期日を過ぎたものは一切受け付けませんので注意してください。

7 進級

進級条件に達しない場合は原級となります。出席不良で進級できない場合がありますので注意してください。学部学則（別冊）と本書を熟読し、進級条件を正しく理解してください。

◎薬学部生は、p. 68 を参照してください。

8 取得可能学位

本大学において授与する学位については、以下を確認してください。

- ・入学年度の学部学則（学位規程（抜粋）を含む）掲載の学位規程第 2 条
- ・慶應義塾 Web サイト「学部」ページ

<https://www.keio.ac.jp/ja/academics/undergraduate/>

9 教員を訪ねる場合

授業の前後に都合をたずねることを原則としますが、やむを得ない場合は授業のある日に研究室か教員室を訪ねてください。学生部で仲介等はいりません。メールでアポイントをとる場合は、各学部の Web 上の教員一覧等を参照してください。なお、K-LMS（講義要綱・シラバス等）での案内も参照し、該当授業の訪問ルールに留意してください。また、成績に関する質問は上記質問制度を利用してください。

(1) 日吉所属専任教員（教授・准教授・専任講師・助教）

……研究室（来往舎，第 2 校舎，第 8 校舎，体育研究所）

(2) 他地区の専任教員および塾外からの出講者（講師）

……教員室（独立館地下 1 階，第 3 校舎 2 階，第 6 校舎 2 階）

※授業期間に限る

◎薬学部の教員については、Web 上の「講義要綱・シラバス」に記載された「オフィス・アワー」の項を参照してください。

第2 Web システム

1 塾生サイト

https://www.students.keio.ac.jp/ ログインID・パスワードは不要です。	塾生の皆様に向けた各種情報を提供しています。
主な提供サービス： ■授業／履修／試験 履修案内／講義要綱／時間割（PDF）の公開等 ■学生生活／進路 窓口利用案内／イベントや奨学金についての情報等	

2 keio.jp

http://keio.jp/	keio.jp は「慶應義塾共通認証システム」の通称で、義塾が提供する各種オンラインサービスを安全かつ便利に利用するための認証システムです。
ログイン方法：慶應 ID とパスワード※	keio.jp のトップページには、事務室からのお知らせや呼出、イベント案内など、最新の情報（News/Message）が掲載されるため、日常的に確認してください。
主な提供サービス：（ ）内は主管部署 ■ K-LMS：学修支援システム（Canvas・旧授業支援）(ITC)	
■履修申告（学生部）	主に学修支援を目的としたシステムです。教材配布・レポート提出・お知らせ・ディスカッション等の機能を提供しています。
■登録済科目確認（学生部）	履修申告・追加履修申告・履修取消・新規履修申告科目なし申告を行うシステムです。履修申告期間に何度でも申告内容の修正が行えます。履修申告のルールは各学部で異なるので不明な点は各学部担当に確認してください。
■休講・補講任意設定講義情報(学生部)	一定の期間に履修中科目の一覧を表示します。科目が正しく登録できているか必ず確認してください。また、 <u>教室番号の確認も可能です</u> 。
■Web エントリーシステム(学生部)	休講・補講のある授業の一覧が表示されます。休講・補講情報は変更されることがありますので、当該授業の直前にも確認するようにしてください。
■住所確認・変更（学生部）	事前抽選が必要な科目の抽選申込み（エントリー）を行うシステムです。ただし、科目によっては「履修希望科目事前登録」を使用する場合や、Web を使わずにエントリーシートを窓口に提出する場合もあります。また、受付期間が科目ごとに異なります。
■証明書発行サービス（学生部）	本人および保証人の連絡先を確認できます。上部メニュー「各種変更」から、「住所確認・変更」を選択してください。変更がある場合は直ちに手続を行ってください（詳細は p. 42）。
■学業成績表(学生部)	学内証明書発行機、および全国のコンビニエンスストアで証明書を発行できるサービスです。
	学業成績表の閲覧が可能です。利用可能期間は、学部・研究科、学年等で異なります。詳細は塾生サイトで告知します。

■健診結果のお知らせ (保健管理センター)	当該年度に受診した学生のみ健康診断の結果の閲覧ができます。閲覧開始時期は健診受診時にお知らせします。結果についての質問等は保健管理センターに問い合わせてください。
■各種就職活動支援用システム (学生部)	卒業生による就職活動体験記の閲覧, メールでのOB・OG 訪問依頼, 求人票や企業情報の検索が各システムを通じて可能です。詳細は塾生サイト「就職・進路」メニュー>「就職活動支援ツール」をご覧ください。
■Google Workspace (ITC)	Google 社が提供する Web アプリで, メール (慶應メール), ドライブ, カレンダー, グループ, 連絡先などのサービスが利用できます。
■Box (ITC)	クラウド型のオンラインストレージサービスで, ファイルのバックアップやアーカイブといった用途に加え, 教職員や学生間, 外部の方とファイルを共有する目的でも利用できます。
■Webex (ITC)	Cisco 社が提供するビデオ会議サービスです。PC やモバイル端末 (iOS, Android) からインターネット回線を利用して Web 会議を行います。
■ソフトウェアライセンス取得システム (ITC)	義塾が契約を結んでいるソフトウェアのライセンス配布システムです。
■keiomobile2/eduroam (ITC)	個人のパソコンやスマートフォンなどをキャンパス内無線 LAN (Wi-Fi) に接続することでインターネットを利用できます。
■IT 活用 Web 講座 (ITC)	各種ソフトウェアの使い方や情報セキュリティなど, 様々な動画コンテンツで IT 活用をサポートします。
※ ITC アカウントでログインすることも可能です (ただし, keio.jp の利用登録は必須)。	

その他 Web システムの説明, 履修申告や Web エントリーシステムの操作マニュアル, 操作上の注意事項は, 塾生サイトの以下のページを参照してください。

Web システム

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/>

(塾生サイト TOP > 授業 > Web システム)

3 パスワード再発行

パスワード再発行窓口は以下のとおりです。

ログイン ID	再発行窓口	必要書類
慶應 ID	湘南藤沢を除く	学生証
ITC アカウント	各キャンパス ITC 窓口	

第 3 履修申告までの流れ

履修申告にあたっては、『履修案内』（本書）や Web 等を参照のうえ、誤登録・申告漏れなどのないよう十分注意してください。また、履修申告（keio.jp ポータル（<http://keio.jp/>）の「授業」カテゴリにある「履修申告」より登録）を行っても、履修調整により不許可となる場合や、不備のため修正が必要となる場合などがありますので、必ず本章の流れに従い、必要な手続きを行ってください。これらを怠った場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。

◎薬学部は、履修申告に際し p. 63 も参照してください。

3 月 31 日（木）

在籍クラス・学籍番号・履修語学の発表

新入生お知らせシステム（<https://fresh.keio.jp/>）にて発表されます。当日中に必ず確認してください。

学籍番号は、塾生一人一人に与えられる特別な番号です。履修申告等に必要になります。

- (1) 体育科目の履修→「第 4 体育科目履修要項」（本書 p. 25）参照
- (2) 諸研究所（外国語教育研究センター、国際センター他）設置科目の履修
→各研究所の講義要綱、塾生サイト「諸研究所設置科目」ページ、Web 上の「講義要綱・シラバス」の各研究所ページおよび掲示板で確認

—他学部設置科目の履修について—

- (1) 日吉キャンパスの他学部設置科目を履修する場合、特別な申請は不要です。ただし初回授業やシラバスで個別に指示がある場合があるので確認してください。
 - ※他キャンパス開講の他学部設置科目を履修する場合は、必ず科目担当教員の許可を得てください。許可が得られなかった場合は、必ず履修登録取消期間に取り消してください。
 - ※他キャンパス開講の各学期後半科目など、履修申告期間までに科目担当教員の許可を得られない場合、履修申告は所定の期間内に行ってください。初回授業で科目担当教員に確認し許可が得られなかった場合は、必ず履修登録取消期間に取り消してください。
- (2) 原則として他学部の必修科目や指定クラスのある科目の履修は認められません。詳しくは、本書 p. 23「他学部・他研究科学生の履修を制限する科目（学部）」、次の Web ページ等で確認してください。

他学部・他研究科設置科目の履修・取消

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

※履修希望者多数のため履修者数調整を行う科目があります。調整の際は、科目設置学部の学生が優先されることがあります。

4月3日(日)
12:30
～5日(火)
16:45 まで

【春学期】履修申告期間（一次申告）

対象科目：春学期科目・春学期前半科目・春学期後半科目・通年科目（セット科目含む）

履修を希望する科目は、この期間に全て履修申告してください。
申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足がないかを必ず確認してください。なお、必修科目等の一部科目は予め履修登録されている場合があります。

一次申告時に履修申告した科目は、この後予定されている二次申告期間に取り消すことが可能です。なお、一次申告の結果、履修定員に達した科目は二次申告期間には追加できませんので注意してください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-registration.html>)で確認してください。

※履修申告画面で赤い **CHECK** ボタンを押下した後、履修申告内容に不備がある場合は、要修正欄にエラーメッセージが表示されます。必ず不備を修正してください。修正しないまま一次申告を終了した場合、履修者数調整の際に不利になる場合があります。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

◎薬学部生は、必修科目が予め登録されています。

登録に漏れないか、履修クラスが正しいかを確認してください。

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、履修を希望する場合は必ず事前に確認してください。
- (2) 履修申告画面に表示される登録科目は、履修が決定したものではありません。今後の履修調整により不許可になる可能性や、履修申告不備のため修正が必要となる可能性があります。
- (3) 指定された期日までに履修申告しない場合は、修学の意志がないものとして退学処分になることがあります（学部学則第188条）。

4月6日(水)
18:00
(予定)

履修申告調整結果発表

履修申告の結果、履修定員を超えた科目は履修者数調整を行います。調整結果は、keio.jp ポータル (<http://keio.jp/>) の「授業」カテゴリにある「履修申告」画面で確認してください。

なお、調整結果の見方は塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)で確認してください。

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・

抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日(23:59)までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMSには履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。

- (2) 初回授業当日に調整を行う科目の調整結果は、keio.jpのメールアドレス宛に通知されるので、確認を怠らないようにしてください。
- (3) 「登録済科目確認」画面では、各科目のシラバスやK-LMSへのリンクが表示されます。ただし、二次申告期間中に履修申告した科目や調整結果は即時反映されないので注意してください。

【春学期】履修申告期間(二次申告)

対象科目：春学期科目・春学期前半科目・春学期後半科目・通年科目(セット科目含む)

申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足がないかを必ず確認してください。

二次申告期間後は、指定された履修エラー修正期間、履修登録取消期間(本書p.22)を除き、履修申告内容の変更はできませんので、履修申告は十分に慎重を期して行ってください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-registration.html>)で確認してください。

※ Webシステムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

4月6日(水)
18:00
～14日(木)
10:00まで

- (1) 履修申告調整結果を受け、科目の追加・削除を行う場合はこの期間に行ってください。
- (2) 一次申告時に定員に達した科目は追加できません。Webシステム上、選択可能な科目が追加可能な科目です。
- (3) 初回授業後当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整(選抜・抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日(23:59)までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMSには履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。

履修申告科目確認期間

keio.jpポータル(<http://keio.jp/>)の「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。

この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。

4月19日(火)
16:00～
(予定)

- (1) 履修申告に不備があったり、修正が必要な場合に、日吉学生部から本人へ連絡します。日吉学生部からの指示に従い、履修エラー修正期間に修正してください。

4月20日(水)
8:45
～22日(金)
16:45

履修エラー修正期間

日吉学生部からの指示に従い、修正を行ってください。Webシステムによるエラー修正はできません。

- (1) 日吉学生部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。
- (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに履修登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。

4月27日(水)10:00～28日(木)16:45
6月14日(火)10:00～15日(水)16:45

履修登録取消期間

詳細は本書 p. 22「履修登録取消制度について」を参照

9月27日(火)
12:30
～29日(木)
16:45 まで

【秋学期】履修申告期間（一次申告）

対象科目：秋学期科目・秋学期前半科目・秋学期後半科目

履修を希望する科目は、この期間に全て履修申告してください。申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足がないかを必ず確認してください。なお、必修科目等の一部科目は予め履修登録されている場合があります。

一次申告時に履修申告した科目は、この後予定されている二次申告期間に取り消すことが可能です。なお、一次申告の結果、履修定員に達した科目は二次申告期間には追加できませんので注意してください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-reg-manual.html>)で確認してください。

※履修申告画面で赤い **CHECK** ボタンを押下した後、履修申告内容に不備がある場合は、要修正欄にエラーメッセージが表示されます。必ず不備を修正してください。修正しないまま一次申告を終了した場合、履修者数調整の際に不利になる場合があります。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

◎薬学部生は、必修科目が予め登録されています。

登録に漏れがないか、履修クラスが正しいかを確認してください。

- (1) 初回授業後当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・

抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、履修を希望する場合は必ず事前に確認してください。

- (2) 履修申告画面に表示される登録科目は、履修が決定したものではありません。今後の履修調整により不許可になる可能性や、履修申告不備のため修正が必要となる可能性があります。
- (3) 指定された期日までに履修申告しない場合は、修学の意志がないものとして退学処分になることがあります(学部学則第188条)。

履修申告調整結果発表

履修申告の結果、履修定員を超えた科目は履修者数調整を行います。調整結果は、keio.jp ポータル (<http://keio.jp/>) の「授業」カテゴリにある「履修申告」画面で確認してください。

なお、調整結果の見方は塾生サイト「日吉設置科目の履修調整(選抜・抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)で確認してください。

9月30日(金)
18:00
(予定)

- (1) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整(選抜・抽選)について」(<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>)にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日(23:59)までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMSには履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。
- (2) 初回授業当日に調整を行う科目の調整結果は、keio.jp のメールアドレス宛に通知されるので、確認を怠らないようにしてください。
- (3) 「登録済科目確認」画面では、各科目のシラバスや K-LMS へのリンクが表示されます。ただし、二次申告期間中に履修申告した科目や調整結果は即時反映されないので注意してください。

【秋学期】履修申告期間(二次申告)

対象科目: 秋学期科目・秋学期前半科目・秋学期後半科目

申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足がないかを必ず確認してください。

二次申告期間後は、指定された履修エラー修正期間、履修登録取消期間(本書 p. 22)を除き、履修申告内容の変更はできませんので、履修申告は十分に慎重を期して行ってください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-reg-manual.html>)で確認してください。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、日吉学生部所属学部窓口まで問い合わせてください。

9月30日(金)
18:00
～10月8日(土)
10:00 まで

- (1) 履修申告調整結果を受け、科目の追加・削除を行う場合はこの期間に行ってください。
- (2) 一次申告時に定員に達した科目は追加できません。Web システム上、選択可能な科目が追加可能な科目です。
- (3) 初回授業当日に調整が行われる科目があります。調整方法について特別な指示事項がある科目は、塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」（<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>）にその詳細を掲載しますので、必ず事前に確認の上、初回授業の前日（23:59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。K-LMS には履修申告をした翌朝に反映されるため、初回授業日以降に履修申告を行うと、選抜・抽選を受けられない可能性があります。

10月13日(木)
16:00～
(予定)

履修申告科目確認期間

keio.jp ポータル (<http://keio.jp/>) の「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。
この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。

- (1) 履修申告に不備があったり、修正が必要な場合に、日吉学生部から本人へ連絡します。学生部からの指示に従い、履修エラー修正期間に修正してください。

10月14日(金)
8:45
～17日(月)
16:45

履修エラー修正期間

日吉学生部からの指示に従い、修正を行ってください。Web システムによるエラー修正はできません。

- (1) 日吉学生部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。
- (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに履修登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。

10月24日(月)10:00～25日(火)16:45
12月12日(月)10:00～13日(火)16:45

履修登録取消期間

詳細は本書 p. 22「履修登録取消制度について」を参照

履修登録取消制度について

一旦履修登録した科目（履修確定された科目）の履修を所定期間に申告手続きをとることにより取り消すことができます。履修登録取消期間には、新たな科目の履修申告はできません。

(1) 履修登録取消期間および対象科目、手続き方法および上限単位数

期間	対象科目	手続き方法	履修取消上限単位数
4月27日(水)10:00 ～28日(木)16:45	通年科目(セット科目含む)・ 春学期科目・春学期前半科目	Web システムで申告	4 単位
6月14日(火)10:00 ～15日(水)16:45	春学期後半科目	Web システムで申告	4 単位
10月24日(月)10:00 ～25日(火)16:45	秋学期科目・秋学期前半科目	Web システムで申告	4 単位
12月12日(月)10:00 ～13日(火)16:45	秋学期後半科目	Web システムで申告	4 単位

ただし、以下の科目は履修登録取消できません。

- ・薬学部必修科目
- ・薬学部第2外国語科目
- ・他学部・研究所等設置科目で、履修登録取消が不可とされている科目

(2) 履修登録取消上限単位数

履修登録取消期間に履修登録取消ができる単位数は、各期間それぞれ4単位までとします。

(3) 注意事項

- ・進級、卒業条件を満たさなくなるような履修登録取消は認められません。
- ・一度履修登録取消の申告をした科目は、履修を復活することはできません。
- ・履修登録取消を行った科目の成績はつきません。
- ・夏季・冬季・春季休校期間等に行われる集中講義は、当該科目の履修確定日の翌日（休日を除く）から当該科目の授業開始日の翌日（休日を除く）までに、履修登録取消の手続きを所属学部窓口で行うことができます。この取消については、上記の履修登録取消期間ごとに設定されている履修取消上限単位数には含まれません。なお、上記履修登録取消期間に取消を行うことも可能ですが、その場合は各期間ごとに設定されている履修取消上限単位数に含まれます。
- ・他学部・諸研究所設置科目のうち、履修登録取消が認められない科目は、本書 p. 24 および以下の Web ページで確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

◎薬学部の履修取消上限単位数は、他学部と異なるので注意してください。

◎薬学部設置の第2外国語科目は、履修登録取消しはできません。

他学部・他研究科学生の履修を制限する科目(学部)

【注意事項(全学部・全研究科)】

※最新情報を必ず以下のURLで確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

1. 必ず事前に履修案内等を熟読し、他学部他研究科設置科目履修に必要な手続きをしてください。
下記の科目以外にも、個々の授業によって履修の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 初回の授業で履修に関するガイダンスや履修の制限を行う場合があります。必ず初回の授業に出席してください。
3. 所属学年による制限もあります。学年条件を満たしていない場合は、制限科目でなくても履修できません。
4. 秋からは履修できない科目もありますので、シラバスや時間割等で確認してください。

地区	学部	履修可能学年	履修制限科目
三田	文学部	文学部2年生以上	1. 不可 ◆必修語学科目(文学部履修案内 第9「2・3・4年生設置科目」参照) ◆総合教育科目の系列科目(文学部履修案内 第9「2・3・4年生設置科目」参照) ◆卒業論文・卒業試験(研究会は履修可能) 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目 ◆必修科目や、履修者数が多い場合は、文学部生優先となる場合があります。 *上記以外で履修を制限する科目については、別途Webにてお知らせします。 *セット科目・要件科目は科目の性質上、履修できない場合があります。
		文学部3年生以上	1. 不可 ◆外国語科目の選択必修科目 *外国語科目の選択必修科目(併設する選択科目は履修可能です(登録番号が異なります))。 ◆東京工業大学設置科目 *上記以外で履修を制限する科目については、別途Webにてお知らせします。 ◆POP科目、研究プロジェクト科目 *一部の科目を除き、事前選考に合格した学生のみが履修できます。
		文学部3年生以上	1. 不可 ◆「会計学Ⅰ/Ⅱ」「経営学Ⅰ/Ⅱ」「金融論Ⅰ」 ◆「国際私法Ⅰ・Ⅱ」 ◆「経済学Ⅰ/Ⅱ」「政治学」の学生のみが履修できます ◆「ローマ法」 ◆「西洋法制史/法制史(西洋)」 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目 なし
三田	法学部	法学部3年生以上	1. 不可 ◆「計量経済学各論(データ分析)」 ◆「グローバル・ラーニングD」 ◆「インターンシップ」「国際ビジネス研究」 ◆「アラビア語a・b」 ◆「経済学Ⅰ/Ⅱ」 2. 条件付不可 ◆「研究演習D/S」 *抽選後人数に余裕があり、授業担当者の了承を得られれば履修可能です。必ず事前に空き状況を三田学生部商学部担当に確認してください。(追加願所定用紙)に授業担当者の了解が必要です。 ◆GPP科目 ◆「Passport Members' Activity D/S」, 「Passport Members' Workshop D/S」はGPP生のみが履修できます。その他のコースワーク科目は、科目担当者が許可の場合は、GPP生以外でも履修可能です。
		法学部3年生以上	1. 不可 ◆必修外国語科目 ◆基礎科目・専攻科目・総合教育科目の下記科目 「経済学基礎Ⅰ・Ⅱ」「経営学基礎」「商業学基礎Ⅰ」「会計学基礎(基本簿記と財務諸表の考え方)」「簿記学基礎」「統計学基礎」「経営学(組織と戦略)」「経営学(企業をめぐる諸問題)」「商業学(マクロ・マーケティング)」「商業学(ミクロ・マーケティング)」「会計学(財務会計基礎Ⅰ)」「会計学(財務会計基礎Ⅱ)」「会計学(管理会計基礎)」「経済学(ミクロ経済学)」「経済学(マクロ経済学)」「情報リテラシー基礎」「デザインと対話」 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目 上記以外の科目でも履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は、商学部生優先となる科目もあります。

地区	学部	履修可能学年	履修制限科目
三田	文学部	文学部2年生以上	1. 不可 (1)必修語学科目(文学部履修案内参照) (2)特論科目すべて ・人文科学特論Ⅱ(2単位)・人文科学特論Ⅲ(2単位) ・社会科学特論Ⅱ(2単位)・社会科学特論Ⅲ(2単位) ・自然科学特論Ⅱ(2単位)・自然科学特論Ⅲ(2単位) (3)基礎情報処理(2単位) 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目(文学部1年生) 履修者数が多い場合は、文学部生優先となります。
		文学部3年生以上	1. 不可 ◆基礎教育科目の必修科目 ◆外国語科目の必修科目、選択必修科目 ◆専門教育科目の必修科目 2. 条件付不可 PEARL設置科目を履修する場合は、科目担当者の許可を得る必要があります。 3. 優先される科目 履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は、経済学部生優先となる科目があります。
		文学部3年生以上	1. 不可 ◆「法律学」 ◆「法科学」の必修科目 ◆「社会科学研究」の必修科目 「法学Ⅰ(憲法を含む)」「法学Ⅱ(憲法を含む)」 ◆「法律学」の必修科目 「憲法(総論・人権Ⅰ)」「憲法(総論・人権Ⅱ)」「民法(総論Ⅰ)」「民法(総論Ⅱ)」「刑法(総論Ⅰ)」「刑法(総論Ⅱ)」 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目 履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は、法学部生優先となる科目もあります。
三田	法学部	法学部3年生以上	1. 不可 ◆「政治学」 ◆外国語科目の必修科目 ◆「社会学」「法学(憲法を含む)」「経済学Ⅰ」「憲法」「経済学Ⅱ」 ◆「政治学」の必修科目 「政治学基礎」 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目 履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は、法学部生優先となる科目もあります。
		法学部3年生以上	1. 不可 ◆必修外国語科目 ◆基礎科目・専攻科目・総合教育科目の下記科目 「経済学基礎Ⅰ・Ⅱ」「経営学基礎」「商業学基礎Ⅰ」「会計学基礎(基本簿記と財務諸表の考え方)」「簿記学基礎」「統計学基礎」「経営学(組織と戦略)」「経営学(企業をめぐる諸問題)」「商業学(マクロ・マーケティング)」「商業学(ミクロ・マーケティング)」「会計学(財務会計基礎Ⅰ)」「会計学(財務会計基礎Ⅱ)」「会計学(管理会計基礎)」「経済学(ミクロ経済学)」「経済学(マクロ経済学)」「情報リテラシー基礎」「デザインと対話」 2. 条件付不可 なし 3. 優先される科目 上記以外の科目でも履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は、商学部生優先となる科目もあります。

地区	学部	履修可能学年	履修制限科目
三田	理工学部	理工学部2年生以上	1. 不可 グローバルリーダーシップセミナー グローバルリーダーシップセミナー実地研修 プログラミング言語 2. 条件付不可 ◆必修科目 ◆実験科目(必修または選択) ◆習習科目(必修または選択) 教員に必要な場合に関し、科目担当者と学習指導が判断し、履修を許可する場合があります。 3. 優先される科目 履修者数が多い場合は、理工学部生優先となる科目があります。
		理工学部3年生以上	1. 不可 ◆実習科目 2. 条件付不可 ◆講義・演習科目 (科目担当者の許可が必要です。) 3. 優先される科目 ◆すべての科目
		理工学部3年生以上	1. 不可 プログラミング第2回演習A/B、情報工学実験第1A/B、情報工学実験第2、パターン情報処理 2. 要許可 履修希望者の学力や、学習環境をもとに、科目担当者が判断し、履修許可します。 科目の履修にあたり科目担当者の許可が必要となりますので、履修希望者は https://www.students.keio.ac.jp/yg/st/class/registration/ にアクセスの上所定の手続きをしてください。
三田	総合教育学部	総合教育学部3年生以上	◆卒業プロジェクト1 ◆卒業プロジェクト2 ◆心身ウェルネス ◆体育1 ◆体育2 ◆体育3 ◆体育4 ◆体育5 ◆SFC実践英語入門 ◆外国語ベシク ◆外国語ベシク・インテンシブ ◆外国語海外研修 *外国語ベシク・インテンシブ、海外研修に限り、看護医療学部、政策・メディア研究科、健康マネジメント研究科生の履修を認めます。 *マレー・インドネシア語、アラビア語、朝鮮語の海外研修については科目担当者の判断により履修を許可する場合があります。
		総合教育学部3年生以上	1. 不可 ◆実習科目 ◆以下の講義・演習科目 「生活援助技術」「医療支援技術」「ヘルスアシスタント」「看護過程」「母性発達援助論」「在宅看護技術演習」「成人看護技術演習」「急性期看護学演習」「急性期看護学各論」「急性期看護学演習」「慢性期看護学各論」「慢性期看護学演習」「慢性期看護学各論」「慢性期看護学演習」「小児看護学演習」「精神看護学演習」「終末期看護学」「終末期看護学演習」「助産論」「助産ケアⅠ」「助産ケアⅡ」「助産診断・技術Ⅰ」「助産診断・技術Ⅱ」「助産管理」 2. 条件付不可 *その他の科目は、科目担当者が許可しない場合は履修許可 3. 優先される科目 なし
三田	看護医療学部	看護医療学部3年生以上	1. 不可 ◆実習科目 2. 条件付不可 ◆講義・演習科目 (科目担当者の許可が必要です。) 3. 優先される科目 ◆すべての科目
		看護医療学部3年生以上	1. 不可 ◆実習科目 2. 条件付不可 ◆講義・演習科目 (科目担当者の許可が必要です。) 3. 優先される科目 ◆すべての科目

他学部・他研究科生による履修登録取消が認められない科目（学部）

【注意事項（全学部・全研究科）】

※最新情報を必ず以下の Web ページで確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

1. 下記の科目以外にも、個々の授業によって履修登録取消の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 新規に履修登録取消が制限される場合がありますので、最新情報を掲示等で必ず確認してください。
3. 履修する分野や所属学年による制限もありますので、注意してください。

地区	学部	取消制限科目
三田	文学部	◆博物館学実習
	なし	
	経済学部	なし
	法学部	なし
	商学部	◆研究演習 D/S ◆専門外国書研究 Da/Db ※取消には所定の手続きが必要(Web 上での取消は不可)

地区	学部	取消制限科目
日吉	文学部	なし
	経済学部	なし
	法学部	なし
	商学部	なし
	医学部	なし
	理工学部	◆グローバルリーダーシップセミナー ◆理工学基礎実験
	薬学部	科目担当者の判断により履修を許可されたすべての科目
	なし	
	なし	
	なし	

地区	学部	取消制限科目
失上	理工学部	機械系のための電気・電子回路 機械工学ものづくりプロジェクト
	総合政策学部	◆言語コミュニケーション科目の海外研修科目 ◆特別研究プロジェクト A/B ◆日本語インテンシブ1（春学期校期間集中開講） その他休校期間中に実施する科目
	湘南藤沢（信濃町看護実習）	◆性と生殖における健康と権利
	信濃町	すべて不可
	芝共立	すべて不可

諸研究所・センター設置科目の履修登録取消が認められない科目

履修登録取消を制限する科目は以下のとおりです。

※最新情報を必ず以下の Web ページで確認してください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html>

研究所・センター	取消制限科目
教職課程センター	教職課程センターの一部科目は取消許可が必要となります。詳細は履修案内を参照してください。
グローバルリーダーシップインスティテュート	◆リーダーシップ基礎

第 4

体育科目履修要項

実技実施場所、講義・演習科目教室の変更、授業時間割変更等の連絡事項は、体育研究所 Web ページ (<https://ipe.hc.keio.ac.jp/>) に掲載します。履修者は常に注意してください。

現在運動に制限がある治療中の病気・怪我がある場合は、体育実技を履修することができない可能性があります。その場合は事前に必ず体育研究所学習指導担当教員と相談してください。

体育科目の履修に関して質問のある場合は、日吉学生部諸研究所窓口に申し出た上で、体育研究所学習指導担当教員と相談してください。

1 体育科目のねらい

体育科目は、「身体」に関わる様々な事象を体験・理解し、社会における自己の存在を見つめ、人間を理解していくことに大きなねらいがあります。特に、言語化された知識を越えて自己の身体が体现する「身体知」を理解・獲得することで豊かな人間の形成をめざすものです。各開講科目には、このねらいに通ずる様々なアプローチがあり、それぞれに細分化された目標が立てられています。

2 体育科目の構成

体育科目には、「体育学講義Ⅰ・Ⅱ」、「体育学演習」、「体育実技A」、「体育実技B」の4科目があります。学部、学科によって科目の取り扱いや単位認定の上限が異なりますので、所属する学部の履修案内をよく読んで履修するようにしてください。各科目の概略は以下のとおりですが、詳しい授業内容については、Web 上の「講義要綱・シラバス」（本書 p. 10 参照）を参照してください。

体育学講義、体育学演習、体育実技AはS～Dの5段階評価、体育実技BはP（合）・F（否）（Pass/Fail）の2段階評価となります。

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| (1) 体育学講義Ⅰ・Ⅱ | (2単位)……「身体」「健康」「運動」等に関する講義 |
| (2) 体育学演習 | (1単位)……講義＋実習による演習形式の授業 |
| (3) 体育実技A | (1単位)……「身体活動」実技
ウィークリー・スポーツ |
| (4) 体育実技B | (1単位)……「身体活動」実技
シーズン・スポーツ |

尚、体育実技は大部分がオンキャンパス（対面）形式で行われ、1 種目のみオンデマンド形式で開講されます。新型コロナウイルス感染症関連のやむを得ない事情で対面授業に参加不可能な学生が体育実技履修を希望する場合には、必ずオンデマンド形式の種目を選ぶようにしてください。オンキャンパス（対面）形式の体育実技では、対面授業に参加できない学生への対応はできません。また、オンデマンド形式授業に対し、特に考慮すべき事情の無い学生が履修申告することは可能ですが、履修定員を超えた場合は事情のある学生を優先して抽選を行います。詳細は履修申告時までには体育研究所 Web ページにてお知らせします。

実技科目には「体育実技 A」と「体育実技 B」がありますが、特に成績評価の方法が異なることに注意してください。「体育実技 A」は、ウィークリー・スポーツ、「体育実技 B」はシーズン・スポーツとなります。その概要は以下のとおりです。
ウィークリー・スポーツ……週 1 回実施の授業。

※ 4 学期制科目は、週 1 回の授業のほかにも実施日が設定されています。
シーズン・スポーツ……………夏季休校中（7 月～9 月）または春季休校中（2 月）
の 7 日間の授業。ただし合宿種目は原則として 3 泊 4 日。

3 体育科目履修申告までの流れ

3 月下旬

体育科目ガイダンス

ガイダンス資料は Web ページにて公開予定です。詳細は keio.jp の News および体育研究所 Web ページ(<https://ipe.hc.keio.ac.jp/>)でお知らせします。

4 月 3 日(日)
12:30
～5 日(火)
16:45 まで

【春学期】履修申告期間（一次申告）

対象科目：春学期科目・春学期前半科目・春学期後半科目

履修を希望する科目は、この期間に対象科目全て履修申告してください。申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足が無いか必ず確認してください。

一次申告時に履修申告した科目は、この後予定されている二次申告期間に取り消すことが可能です。なお、一次申告の結果、定員に達した科目は二次申告期間には追加できませんので注意してください。

登録方法等詳細は塾生サイト「履修申告操作マニュアル」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-reg-manual.html>)で確認してください。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、所属学部窓口まで問い合わせてください。

※履修申告画面に表示される登録科目は、履修が決定したものではありません。今後の履修調整により不許可になる可能性や、履修申告不備のため修正が必要となる可能性があります。

4月7日(木)
～20日(水)

【重要】定期健康診断を受診

実技科目を履修する場合は、大学保健管理センターが実施する定期健康診断を受診することが必須です。秋学期開講科目（実技）の履修を検討している場合も、この期間に必ず受診してください。

Webシステムで履修登録をしても定期健康診断未受診の場合には、当該科目の受講は認められず、成績評語はD（不合格）となります。

詳細は保健管理センターWebページ（www.hcc.keio.ac.jp/ja/）または体育研究所Webページ（<https://ipe.hc.keio.ac.jp>）で確認してください。

4月6日(水)
18:00
(予定)

履修申告調整結果発表

履修申告の結果、履修定員を超えた科目は履修者数調整を行います。調整結果はkeio.jpポータル（<http://keio.jp/>）の「授業」カテゴリにある「履修申告」画面で確認してください。

なお、調整結果の見方は塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」（<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html>）で確認してください。

4月6日(水)
18:00
～14日(木)
10:00 まで

【春学期】履修申告期間（二次申告）

対象科目：春学期科目・春学期前半科目・春学期後半科目

【重要】 二次申告期間に履修申告する場合、必ず初回授業の前日（23:59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。定員に達した場合、初回授業日中に抽選を行います。結果はkeio.jpのメールアドレスに通知されますので、必ず確認してください。

※体育学講義Ⅰは二次申告期間終了までに申告を終えてください。

申告が完了したら、科目や分野の違いや不足が無いかを必ず確認してください。

二次申告期間後は、指定された履修エラー修正期間、履修登録取消期間（p. 22）を除き、履修申告内容の変更はできませんので、履修申告は十分に慎重を期して行ってください。

登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」（<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-registration.html>）で確認してください。

※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、所属学部窓口まで問い合わせてください。

- (1) 履修申告調整結果を受け、科目の追加・削除を行う場合はこの期間に行ってください。
- (2) 一次申告時に定員に達した科目は追加できません。Web システム上、選択可能な科目が追加可能な科目です。

4月19日(火) 16:00～ 	履修申告科目確認期間 keio.jp ポータルの「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。 この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。
4月20日(水) 8:45 ～22日(金) 16:45 	履修エラー修正期間 所属学部からの指示に従い、修正を行ってください。Web システムによるエラー修正はできません。
(1) 所属学部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。 (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。	
9月27日(火) 12:30 ～29日(木) 16:45 まで 	【秋学期】履修申告期間（一次申告） 対象科目：秋学期科目 履修を希望する科目は、この期間に対象科目全て履修申告してください。申告が完了したら、科目や分野の間違いや不足が無いか必ず確認してください。 一次申告時に履修申告した科目は、この後予定されている二次申告期間に取り消すことが可能です。なお、一次申告の結果、定員に達した科目は二次申告期間には追加できませんので注意してください。 登録方法等詳細は塾生サイト「履修申告操作マニュアル」(https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-reg-manual.html)で確認してください。 ※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、所属学部窓口まで問い合わせてください。 ※履修申告画面に表示される登録科目は、履修が決定したものではありません。今後の履修調整により不許可になる可能性や、履修申告不備のため修正が必要となる可能性があります。
9月30日(金) 18:00 (予定) 	履修申告調整結果発表 履修申告の結果、履修定員を超えた科目は履修者数調整を行います。調整結果は keio.jp ポータル (http://keio.jp/) の「授業」カテゴリにある「履修申告」画面で確認してください。 なお、調整結果の見方は塾生サイト「日吉設置科目の履修調整（選抜・抽選）について」(https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/restriction.html)で確認してください。

9月30日(金) 18:00 ～10月8日(土) 10:00 まで	【秋学期】履修申告期間（二次申告） 対象科目：秋学期科目 【重要】 二次申告期間に履修申告する場合、必ず初回授業の前日（23:59）までに履修申告し、初回授業に出席してください。定員に達した場合、初回授業日中に抽選を行います。結果は keio.jp のメールアドレスに通知されますので、必ず確認してください。 ※体育学講義Ⅱは二次申告期間終了までに申告を終えてください。 申告が完了したら、科目や分野の違いや不足が無いかを必ず確認してください。 二次申告期間後は、指定された履修エラー修正期間、履修登録取消期間（p. 22）を除き、履修申告内容の変更はできませんので、履修申告は十分に慎重を期して行ってください。 登録方法等詳細は塾生サイトの「履修申告操作マニュアル」（https://www.students.keio.ac.jp/com/class/system/course-reg-manual.html）で確認してください。 ※ Web システムを利用した履修申告が困難な場合は、所属学部窓口まで問い合わせてください。
10月13日(木) 16:00～ (予定)	履修申告科目確認期間 keio.jp ポータルの「登録済科目確認」から登録科目一覧画面を印刷し、必ず内容を確認してください。 この確認を怠り、エラー修正を所定期間に行わなかった等の場合は、塾生本人の責任になりますので注意してください。
10月14日(金) 8:45 ～17日(月) 16:45	履修エラー修正期間 所属学部からの指示に従い、修正を行ってください。Web システムによるエラー修正はできません。

- (1) 履修申告調整結果を受け、科目の追加・削除を行う場合はこの期間に行ってください。
- (2) 一次申告時に定員に達した科目は追加できません。Web システム上、選択可能な科目が追加可能な科目です。

- (1) 所属学部から履修申告の不備を指摘された場合は、この期間内に正しく修正申告してください。
- (2) 履修申告に不備がある場合を除き、すでに登録済の科目の削除は履修エラー修正期間では認められませんので、注意してください。

4 実技費用納入が必要な科目について

以下の科目については、指定期間内に実技費用の納入が必要です。

実技費用納入科目

(ウィークリー・スポーツ) バックカントリースキル

(シーズン・スポーツ) マリンスポーツアクティビティ, ビーチバレー, セーリング, 山岳, アウトドアレクリエーション, スキー, スケート

科目	実技費用納入日時	受付時間	受付場所
バックカントリースキル	4月7日(木)～4月12日(火)	平日 8:45～16:45	日吉学生部総合受付 (納入用紙交付)
マリンスポーツアクティビティ ビーチバレー セーリング 山岳 アウトドアレクリエーション	6月1日(水)～6月7日(火)		
スキー スケート	11月1日(火)～11月7日(月)		

上記科目は、履修申告しても費用を納入しなければ参加できません。

費用が納入期間に間に合わない場合は、日吉学生部諸研究所窓口に出してください。

申し出なく期間内に納入しなかった場合は、不合格とします。

5 履修登録取消について

一旦履修登録した科目(履修確定された科目)の履修を所定期間に申告手続きを取るにより取り消すことができます。詳細については、前述の「第3 履修申告までの流れ」(本書 p. 22「履修登録取消制度について」)を参照してください。

ただし、実技費用納入が必要な科目は、以下のとおり取消期間と手続き方法が異なります。また、費用納入後の履修登録取消は全額返金されない場合があります。

◆体育実技 A (ウィークリー・スポーツ)

受付期間	種目	手続き方法
4月27日(水) 10:00 ～ 28日(木) 16:45	バックカントリースキル (バックパッキング)	Web システムで申告
6月14日(火) 10:00 ～ 15日(水) 16:45	バックカントリースキル (カヤック)	Web システムで申告

◆体育実技B（シーズン・スポーツ）

受付期間	種目	手続方法
履修確定日の翌日 ～5月31日（火）	マリンスポーツアクティビティ ビーチバレー セーリング 山岳 アウトドアレクリエーション	所属学部窓口で申告
履修確定日の翌日 ～10月31日（月）	スキー，スケート	所属学部窓口で申告

第 5 授業・レポート・試験

1 授業

(1) 授業振鈴表

授業振鈴表は巻頭に掲載してあります。

(2) 代替講義日・休日の授業

休祝日の増加や、振替休日、早慶野球戦等のため、授業回数が減少する傾向にあります。授業回数の確保と全曜日開講日数の平準化を図るために代替講義日・休日の授業が設けられています。

〔代替講義日〕 実際の曜日に関わらず、各曜日の授業が行われます。

〔春学期〕 代替講義日 なし

〔秋学期〕 木曜代替講義日 1月7日(土)

【休日の授業】

開校記念日：4月23日(土)、憲法記念日：5月3日(火)、みどりの日：5月4日(水)、海の日：7月18日(月)、スポーツの日：10月10日(月)、文化の日：11月3日(木)

【休日の試験】

11月27日(日)

(3) 補講日

実際の曜日に関わらず、担当教員が必要であると判断した場合、補講日に補講を行うことがあります。補講実施科目については Web 等で確認してください。

〔春学期〕 5月28日(土)、5月30日(月)、7月19日(火)

〔秋学期〕 11月13日(日)、11月18日(金) 1・2時限、11月27日(日)、
2023年1月22日(日)

※5月28日(土)・30日(月) および 11月18日(金) 1・2時限・27日(日)には、4学期制科目の各学期前半科目定期試験が行われる場合があります。

◎火曜日の授業については実習や講義の日程が時間割と異なります。詳細は K-LMS や塾生サイト(薬学部 Web 掲示板) で確認してください。

2 緊急時における授業の取扱い

台風・大雨・大雪・地震等の各種自然災害や大規模な事故等による鉄道等交通機関の運行停止、その他緊急事態の発生により、休講措置をとらざるを得ない場合は塾生サイト「緊急時における授業の取扱い」ページ等を通じてお知らせします。

〈その他の注意事項〉

授業開始後に緊急事態が発生した場合は、状況により授業の短縮や早退など

別途措置を講じます。

掲示や構内放送、上記のWebサイトによる大学からの指示に従ってください。

◎薬学部生は、芝共立キャンパスでも授業があるため、芝共立キャンパスのWebサイトも確認してください。

3 早慶野球戦が行われる場合の授業の取扱い

試合開催日の授業は1時限のみとし、2時限以降は応援のため休講とします。3回戦以降もこれに準じます。雨天等で中止になった場合は、平常どおり授業を行います。

早慶戦当日の休講取扱いは、当日朝9時にWeb等で告知します。

試合結果は、東京六大学野球連盟オフィシャルサイト (<http://www.big6.gr.jp/>) で確認してください。

◎薬学部生は、雨天等で順延になった試合日が芝共立キャンパス授業日の場合、試合に関わらず、通常どおり授業が行われます。

4 裁判員候補者に選定された場合の取扱い

慶應義塾大学は、いわゆる「公欠」という考え方をとっていません。裁判員候補者に選定され、授業の出欠に迷う場合は、日吉学生部所属学部窓口にご相談してください。なお、授業の性質上欠席が認められない場合があります。

5 レポート

レポートを提出する場合は以下を厳守してください。

- (1) 指定された期間に指定された方法で提出してください。
- (2) オンラインでレポートを提出する場合、提出期限直前は通信トラブルが発生しやすくなります。期限に余裕を持って提出するようにしてください。
- (3) 日吉学生部レポートボックスへ提出を指示された場合は、所定のレポート提出用紙(2枚複写式)に必要事項を記入し、レポートに添付して提出してください(2枚とも)。レポート提出用紙は日吉学生部レポートボックス付近にあります。一度提出したレポートの変更・訂正は、提出期間内でも認めません。

(4) 日吉学生部レポートボックス受付時間

授業・定期試験のある時	平 日： 8:45～16:45 (月～金)
授業のない時・追加試験期間 (夏季・冬季・春季休校中)	平 日： 8:45～11:30 (月～金) 12:30～16:45

※土曜、日曜、祝日、義塾が定めた休日および大学事務の休業期間は閉室となります。

※受付曜日・時間等を変更する場合は、Web 等でお知らせします。

※授業期間中であっても、都合により閉室することがあります。

(5) 本書 p. 37 「レポート・論文の執筆上の注意」を参照してください。

6 定期試験

春学期と秋学期の各学期末に定期試験があります。

※定期試験時間割、持ち込み指示、受験に関する注意事項等、詳細は塾生サイト (<https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/exam/index.html>) や K-LMS で必ず確認してください。これらの追加・変更については、その都度発表します。試験情報は、一度確認するだけでなく、定期試験前にも再度確認してください。

(1) 試験期間

春学期末定期試験 7月20日(水)～29日(金) (予定)

秋学期末定期試験 1月26日(木)～2月6日(月) (予定)

(2) 注意事項

①学生証

- ・学生証を携帯せずに試験を受けることは一切認められません。受験に際しては、学生証を必ず携帯し、提示してください。
- ・試験当日、万一学生証を携帯しなかった場合は、日吉学生部総合受付で必ず「仮学生証」の交付を受けてください(発行手数料500円、発行当日限り全キャンパスで有効、メディアセンター入館も可)。
- ・仮学生証発行手続きにより、試験教室への入室が遅れても試験時間の延長はありません。

②不正行為

- ・不正行為およびそれと誤認されるような行為のないよう、真摯な態度で試験に臨んでください。
- ・答案は必ず提出しなければなりません。
- ・カンニング、許可されていない物の持ち込み、答案用紙の持ち帰りなどの行為があった場合は、不正行為とみなされ学則第188条により厳重に処分されます。

③定期試験の実施時間

- ・巻頭の定期試験振鈴表を参照してください。定期試験の振鈴時刻、試験時間は

授業時と異なります。また、定期試験の振鈴はキャンパスによって異なりますので注意してください。

- ・定期試験時間は原則 50 分です。特に指定のない限りこの時間で実施しますが、試験時間の異なる科目もあります。定期試験時間割で確認してください。

④遅刻

- ・試験開始鈴後、20 分までの遅刻は、試験を受験することができます。ただし、試験時間の延長はありません。なお、遅刻理由が電車遅延等、追加試験の対象となるものの場合、当該試験をそのまま受験するか、それとも追加試験を受験するかは、本人の判断で選択することができます。電車遅延等による遅刻で試験開始鈴後 20 分以内に入室した場合は追加試験の対象とはなりません。なお、交通機関の遅れによる追加試験の申込受付は原則として当日中に限ります。

⑤答案用紙

- ・担当者、科目名、および学籍欄の記入事項はすべて略さず正確に記入してください。記入がないと成績はつきません。

(3) その他

外国語科目や演習科目のように、授業への参加度・授業内試験・レポート等によって評価の定まる科目等、定期試験期間内に試験を実施しない科目があります。科目毎の評価方法・基準は、授業内での説明および Web 上の「講義要綱・シラバス」（本書 p. 10 参照）に示されています。授業内試験やレポートにおいて不正行為があった場合、定期試験同様に処分の対象になります。

◎薬学部生は、『2022 年度 薬学部履修案内（A4 版冊子）』も参照してください。

7 追加試験

病気や不慮の事故等、やむを得ない理由で定期試験を受けることのできなかった者に対して行われる試験です。対象科目は、定期試験期間内に行われた試験科目です（ただし外国語科目を除く）。受験する場合は、日吉学生部で所定の手続きが必要です。手続方法は試験時間割発表の際、塾生サイトで指示しますが、病気の場合は診断書、電車の遅延の場合は遅延証明が必要となりますので、注意してください。受験料は 1 科目 2,000 円です（ただし電車の遅延の場合を除く）。

春学期末追加試験 8 月 8 日（月）～8 月 10 日（水）（予定）

秋学期末追加試験 2 月下旬（予定）

※定期試験期間中、試験時間内に試験教室に入室していた場合や試験開始後に体調不良などの理由で途中退出する場合は、当該科目の追加試験の受験は認められません。

8 不正行為について

定期試験、授業内試験、レポート、授業中に行われる小テスト等における不正行為は、学生の本分にもとるきわめて悪質な違反であり、学則第188条および薬学部内規により厳しく処分されます。当該科目が不合格になるだけでなく、その年度に履修し、合格した他の全科目についても評価を1ランク下げる措置がとられます。場合によっては氏名が公表され、停学・退学の処分を受けることもあります。

定期試験、授業内試験（小テスト）で不正行為とみなされる行為には以下のようなものがあります。

- ・カンニング
- ・代筆
- ・答案用紙持ち帰り
- ・試験監督者の指示に意図的に従わない行為
- ・スマートフォン、時計型端末の持ち込み

また、試験に臨む時は、不正行為と誤認されるような紛らわしい態度を取らないようにしなければなりません。

レポートで不正行為とみなされる行為は、担当教員による特別な指示（グループワークや共同研究）がある場合を除き、成績評価の対象となるレポートを他の人と協力して作成することと定義され、具体的には以下の行為が含まれます。

- ・他の人と協力してレポートを作成すること
- ・部分的であれ、他の人のレポートを写すこと、また逆に他の人にレポートを見せること
- ・他の人のレポートファイルをもとに文言を修正して自らのレポートを作成すること
- ・他の人にレポートを作成してもらうこと
- ・他の人のレポートを作成すること

なお、レポートの内容に関して不正行為とみなされる行為には、上記の他にも以下のようなものがあります。

- ・代筆
- ・盗用（または剽窃）：活字媒体やWebサイト等に掲載された他人の文章や資料を出典を示さずにそのまま使うこと
- ・改ざん：主張の根拠となる資料やデータを故意に書き換えて使用すること
- ・ねつ造：実際には存在しない資料やデータをあたかも存在するように偽って使用すること
- ・その他これらに類する行為

レポートや論文における剽窃・盗用は不正行為です。他人の意見・文章を断りなく用いた場合は、自分では意図していなくても盗用、剽窃とみなされ、定期試験、授業内試験での不正行為と同等の、あるいはより深刻な不正行為として、処分の対象となります。

レポート・論文の執筆上の注意

レポートや論文（卒業論文を含む）の執筆・提出は、定期試験、授業内試験と並んで大学での勉学の成果の証となる重要なものです。ところがレポートや論文の書き方のルールを守らないため、不合格になったり、場合によっては不正行為と判定されて処分の対象になったりすることもあります。

文献等から得た情報は、自分の見解と明確に区別し、出典を示す必要があります。この点を欠くと剽窃・盗用と判断されますので注意してください。

次に執筆上の最も重要なポイントを挙げておきます。

1. 自分の意見とそれ以外の部分を明確に分ける。
2. 他人の文章や見解などを参照・引用する場合は必ず出典を明らかにする。
3. 文言を引用するときは、誤字も含めて一字一句正確に引用する。
4. 出典の示し方はルールに従う。（以下の文献参照）
5. インターネットからの引用は URL とページタイトル、およびその取得日を載せる。

なおこれらのポイントに習熟するため以下のうち最低1点に目を通しておくことを勧めます。出典の示し方の一般的な方法については、これらの参考書で学んでください。

佐藤望、湯川武、横山千晶、近藤明彦著『アカデミック・スキルズ（第3版）

—大学生のための知的技法入門』（慶應義塾大学出版会，2020年）

木下是雄著『理科系の作文技術』（中公新書，1981年）

木下是雄著『レポートの組み立て方』（ちくま学芸文庫，1994年）

河野哲也著『レポート・論文の書き方入門（第4版）』（慶應義塾大学出版会，2018年）

澤田昭夫著『論文の書き方』（講談社学術文庫，1977年）

澤田昭夫著『論文のレトリック』（講談社学術文庫，1983年）

野口悠紀雄著『「超」文章法』（中公新書，2002年）

※申請方法が変更となった場合は、Web 等に掲載されますので、必ず確認してください。

1 休学 (学部学則 第 152 条)

病気その他やむを得ない理由により欠席が長期にわたる場合は、休学することができます。休学は学期もしくは 1 年を単位とし、休学期間は春学期 4 月 1 日～9 月 21 日、秋学期 9 月 22 日～翌年 3 月 31 日、通年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日となります。休学期間は進級・卒業に必要な在学年数には算入しません。ただし、学則第 156 条にもとづき、休学が認められない場合があります (詳細は「3 学則第 156 条による退学処分」参照)。なお、年度末において休学中の場合には進級対象になりません。

(1) 「休学願」の提出

休学希望者は、所定の「休学願」に保証人連署のうえ、休学事由を証する書類 (病気の場合は医師の診断書、語学研修等の場合は入学許可書の写し等) を添えて、日吉学生部へ提出してください。

2022 年度 春学期休学願提出期限：2022 年 5 月 31 日 (火) 16:45 まで 厳守

2022 年度 秋学期・通年休学願提出期限：2022 年 11 月 30 日 (水) 16:45 まで 厳守

(2) 学習指導面接

休学を検討の際は、担当のアドバイザー (教員) に相談してください。

「休学願」提出時に所属学部の学習指導担当教員が面接します。面接日時等の詳細は所属学部窓口で相談してください。

(3) 「就学届」

休学期間終了後は速やかに「就学届」を提出してください。なお、病気を理由に休学していた場合は、医師の診断書を添付してください。「就学届」の用紙は塾生サイトからダウンロードできます。

(4) 学費減免措置 (休学)

休 学	
入学 1 年目	入学 2 年目以降
本大学での学習を奨励するため、入学 1 年目の休学については、学費は減免されません。ただし、兵役と正課・課外活動中の事故による傷害、地震・台風等の大規模な自然災害 (激甚災害) の影響の場合は授業料・施設設備費・実験実習費が減免されることがあります。	各学期において授業料・施設設備費・実験実習費の全額を減免します。納付が必要な費用は在籍基本料および代理徴収費用 (研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等) となります。

※学費減免措置は、適用される学費体系によって必要な手続・書類が異なります (第 2 学年編入・学士入学・再入学の場合は在籍学年にかかわらず、入学年度は入学 1 年目として扱われます)。

減免を受けるための手続き等の詳細については、日吉学生部所属窓口で確認してください。

学費の詳細および金額については、「慶應義塾ウェブサイト」→「入学案内」→「学費」ページを確認してください。なお、留学・休学中も、本大学の学事・学生生活支援、図書館、情報環境等に関する諸サービスの利用が可能であるため、在籍基本料は減免の対象となりません (交換留学のうち、学費の相互免除が含まれないものを除く)。

2 退学（学部学則第154条）

「退学届」の提出

事情により退学しなければならなくなった場合は、所定の「退学届」に退学理由を具体的に明記し、保証人連署のうえ、学生証を添えて日吉学生部へ提出してください。

退学年月日が9月21日および3月31日の場合、当該学期に取得した成績および在籍は有効とされます。退学年月日が4月1日以降9月20日以前、9月22日以降3月30日以前の場合、当該学期に取得した成績および在籍は無効とされます。

また、学費未納の場合、退学年月日は学費納入済みの学期末日まで遡及します（学部学則第171条）。退学後に完納された場合でも、無効となった在籍および成績は有効にはなりません。

3 学則第156条による退学処分

同一学年に2年在学し、なお進級し得ない者または同一学部で8年（薬学科では12年）在学し卒業し得ない者は退学処分となります。

4 学則第188条による退学処分

大学の学則もしくは諸規律に違反したと認められた時、履修申告を期日までに行わず、休学・退学の願い出もなく修学の意志が確認できない時などには学部学則第188条により退学処分となることがあります。

【学部学則第188条（抜粋）】

この学則若しくはこれに基づいて定められた学内諸規則に違反し、または学業を怠り、気品を害ね、その他学生としての本分にもとる行為のあったものについては、懲戒として情状により譴責、減点、停学または退学の処分をする。ただし、懲戒退学は、次の各号の一つに該当する者に対してのみ、これを命ずるものとする。

- 1 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- 2 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- 3 正当な理由がなくて出席常でない者
- 4 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

5 留学(学部学則第153条)

(1) 「国外留学申請書」の提出

留学先大学の入学許可を取得し「留学」を希望する学生は、所定の「国外留学申請書」を提出してください。

(2) 学習指導面接

「国外留学申請書」提出後に所属学部の学習指導担当教員が面接します。その後所属学部教授会の承認を受けてから、留学希望先大学での正式手続きを経て、留学先大学正規生と同じ授業を受ける場合に限り「留学」として許可される可能性があります(語学研修等は、「留学」に該当せず休学対象になります)。

留学希望先の大学でオンライン授業が提供され、薬学部でオンライン授業の履修を留学として認めた場合は、現地に渡航せずにオンライン留学が認められることがあります。

(3) 留学先大学での取得単位

「留学」中の学業成果は、学部学則第153条により、復学後、取得単位や在学期間について認定を受けることができます。

詳細は国際センター発行の「留学のてびき」を参照のうえ、日吉学生部所属学部窓口へ問い合わせてください。

海外留学情報：http://www.ic.keio.ac.jp/keio_student/

(4) 学費減免措置(留学)

	留 学	
	入学1年目	入学2年目以降
私費留学	本大学での学習を奨励するため、入学1年目の私費留学については、学費は減免されません。	各学期において授業料・施設設備費・実験実習費の全額を減免します。納付が必要な費用は在籍基本料および代理徴収費用(研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等)となります。
交換留学(ダブルディグリー含む)	原則として減免制度はありません。ただし、学費の相互免除が含まれない交換留学については、代理徴収費用(研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等)を除き、学費の全額を減免します。	

◆減免される期間は、最長4学期まで(交換留学・ダブルディグリーの期間含む)。

※学費減免措置は、適用される学費体系によって必要な手続・書類が異なります(第2学年編入・学士入学・再入学の場合は在籍学年にかかわらず、入学年度は入学1年目として扱われます)。

減免を受けるための手続き等の詳細については、日吉学生部所属窓口で確認してください。

学費の詳細および金額については、「慶應義塾ウェブサイト」→「入学案内」→「学費」ページを確認してください。なお、留学・休学中も、本大学の学事・学生生活支援、図書館、情報環境等に関する諸サービスの利用が可能であるため、在籍基本料は減免の対象となりません(交換留学のうち、学費の相互免除が含まれないものを除く)。

第7

学生証・諸届・証明書

重要

※申請方法が変更となった場合は、Web 等に掲載されますので、必ず確認してください。

1 学生証

- (1) 学生証は、諸君が本塾大学学生であることを証明する身分証明書です。学生証は以下の役割も兼ねています。様々な場面で必要になるので常に携帯してください。

①慶應義塾大学学生健康保険互助組合員証

②本塾メディアセンター入館証

【学籍番号】が学生証表面と在籍確認シール（裏面シール）に記載されています。この番号は学生一人につき一つずつ付番されている大切な固有番号です。

- (2) 学生証は他人に貸与または譲渡することはできません。

- (3) 学生証は「カード」「在籍確認シール」「カードケース」の3点で1セットです。「カード」の裏面に「在籍確認シール」を貼り「カードケース」に必ず入れて携帯してください。「カード」は卒業するまで同じものを使います。勝手にシールをはがさないようにしてください。なお、在籍確認シールが裏面に貼付されていないカードは無効です。

※定期券、銀行カード、スマートフォンなどと一緒になると磁気破損の原因になりますので注意してください。

- (4) 学生証は次のような場合に必要となります。

①定期試験のほか各種試験を受験する場合

②通学定期券または学生割引乗車券購入の際、およびそれを利用して乗車・乗船した際に係員から提示請求があった場合

③卒業証書を受け取る場合

④本塾教職員から提示請求があった場合

- (5) 再交付

学生証または在籍確認シールを紛失、汚損した場合は、速やかに日吉学生部総合受付で再交付を受けてください。郵便やメール等窓口以外での届出は受け付けません。

必要書類（〈所定用紙〉は日吉学生部総合受付にあります）

証明書用写真（縦 4cm 横 3cm, カラー光沢仕上げ, 脱帽, 上半身正面, 背景なし, 3 ヶ月以内に撮影され, 前回と異なるもの）, 手数料 2,000 円分の証紙（証紙は日吉学生部内の券売機で購入）, 学生証再交付願（〈所定用紙〉）

再交付理由	手数料
カードの紛失または破損	2,000 円
改姓名, 在籍確認シールの紛失, 磁気ストライプ・IC チップの破損	無料

(6) 学生証の返却

再交付を受けた後に前の学生証が見つかった場合、また、退学等で離籍した場合は、ただちに日吉学生部総合受付へ返却してください。

(7) 国際学生証

生協プレイガイドに問い合わせてください。(TEL: 045-563-8485)

2 住所変更(本人・保証人)

本人・保証人の住居表示・地番・電話番号変更の場合も手続きを行ってください。これらの手続きが行われない場合は、履修その他の重要な連絡に重大な支障をきたすことがありますので、十分注意してください。

(1) 本人の住所変更

速やかに keio.jp ポータルの「各種変更」(スマートフォンでは、右上のメニューボタン)の「住所確認・変更」から変更申請を行ってください(URL およびログイン方法は p. 14 参照)。原則として事務室の翌営業日に申請内容が承認され、大学に正式に登録されます。承認されると、keio.jp のメールアドレスに承認通知が届きます。

(2) 保証人の住所変更

速やかに日吉学生部総合受付で手続きを行ってください。

必要書類 (〈所定用紙〉は日吉学生部総合受付にあります)

学生証、保証人住所変更届 (〈所定用紙〉)、保証人の住民票 (3ヶ月以内に発行されたもので、マイナンバー (個人番号) の記載のないものに限る)

3 保証人変更

保証人を変更する場合は、速やかに日吉学生部総合受付へ届け出てください。保証人は原則日本国内に居住し一家計を立てている成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者とし、父または母としてください。父母が保証人となり得ない場合は、兄、姉、おじ、おば等後見人またはこれに準ずる方としてください。なお、国内に居住する者が保証人となりえない場合は、国外に居住する者を保証人とすることができます。ただし、この場合は、本人に緊急事態が発生した場合の連絡先として、日本国内の住所を必ず「緊急連絡先」として届け出てください。「緊急連絡先」は、緊急時に速やかに連絡がつくことをその要件とします。郵便やメール等窓口以外での届出は受け付けません。また、保証人の住所が国外の場合、学費振込用紙は本人住所宛に送付します。

必要書類 (〈所定用紙〉は日吉学生部総合受付にあります)

学生証、保証人変更届 (〈所定用紙〉)、新保証人の住民票 (3ヶ月以内に発行されたもので、マイナンバー (個人番号) の記載のないものに限る))

4 改姓・改名

改姓・改名をした場合は、速やかに日吉学生部総合受付へ届け出てください。届出後、履修中の科目担当者に必ずその旨申し出てください。郵便やメール等窓口以外での届出は受け付けません。

必要書類

学生証、改姓（名）届〈所定用紙〉、学生証再交付願〈所定用紙〉※本人の改姓・改名時のみ（写真貼付〈縦 4cm 横 3cm、カラー光沢仕上げ、脱帽、上半身正面、背景なし、3ヶ月以内に撮影されたもの〉、手数料不要）、新姓名の戸籍謄本または抄本、もしくは旧姓併記の住民票（3ヶ月以内に発行の原本のみ）／旧姓併記の運転免許証（写）

5 国籍変更

国籍を変更した場合は、速やかに日吉学生部総合受付へ届け出てください。郵便やメール等窓口以外での届出は受け付けません。

必要書類

学生証、戸籍謄本または抄本や住民票等の国籍変更が確認できる公的な証明書（必要な情報が記載されていることをあらかじめ発行元に確認してください）

6 通学証明書（通学定期券の購入）

2022年度より、通学定期券の購入手順が変更されました。以下の手順で、紙の「通学証明書」をあらかじめ発行してから、通学定期券を購入してください。

- ① 証明書発行サービス（「塾生サイト」→「各種手続き」→「証明書」→「証明書の発行」からアクセス）にログインし、「通学証明書」を申請する。
- ② コンビニエンスストア、もしくは学内証明書発行機で「通学証明書」を印刷する。
- ③ 通学証明書に通学区間等を記入し、学生証持参の上、駅窓口等にて通学証明書を提出して通学定期券を購入する。

※「通学証明書」の発行手数料は無料ですが、コンビニエンスストアで印刷する場合、印刷料金が60円かかります。

※通学区間は「自宅最寄駅」から「学校最寄駅（日吉）」の最も経済的な経路に限ります（バス利用の場合は最寄りの停留所）。不正が判明した場合、通学証明書の発行を停止したり、学則に基づき処分することがあります。

※自宅住所を変更する場合、keio.jp「住所確認・変更」にて、住所変更の申請を行ってください。通学証明書に新住所が反映されるのは、住所変更の承認通知メールが届いた翌朝7:00以降です。

なお、授業科目履修のために所属以外のキャンパスに通学するための手続きは、塾生サイトでお知らせします。

7 証明書(成績証明書・学割証等)

(1) 発行方法

各キャンパスの証明書発行機、もしくは全国のコンビニエンスストアにて証明書を発行できます。詳細は塾生サイト(「塾生サイト」→「各種手続き」→「証明書」→「証明書の発行」)を確認してください。

① コンビニエンスストアでの発行

全国のコンビニエンスストア(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン)にて、各種証明書を発行できます。発行には事前の申請・手数料の支払いが必要です。

※学割証はコンビニエンスストアで発行できません。証明書発行機を利用してください。

② 証明書発行機での発行

設置場所	稼働時間
第4校舎B棟1階 中央連絡通路脇	月曜日～土曜日 8:45～20:00(授業期間)

※授業・定期試験のない土曜日、また祝日・一斉休業期間・システムメンテナンス中は利用できません。

※証明書発行機は所属キャンパスに関係なく利用できます。稼働日・稼働時間は状況により変更となる場合がありますので、利用に際しては、必ず塾生サイト等で確認すること。

※メンテナンス・故障等による利用停止情報等は、随時Web等でお知らせします。

(2) 証明書の厳封

厳封を希望する場合は、証明書の発行を日吉学生部総合受付で申し込んでください。発行済みの証明書を後から厳封することはできません。

(3) 証明書一覧

証明書	言語	手数料	発行場所	発行日数	発行開始日	備 考
在学証明書	和文 英文	300 円	学内発行機 コンビニ	即 日	4 月 1 日	
成績証明書	和文 英文	300 円	学内発行機 コンビニ	即 日	—	当該学期の成績が証明書に反映される時期は翌学期となります（学部によっては春学期の成績が翌年度に反映されます）。
卒業見込証明書	和文 英文	300 円	学内発行機 コンビニ	即 日	4 月 1 日	最終学年のみ発行されます。
履修科目証明書	和文	300 円	学内発行機 コンビニ	即 日	春学期：5 月16日	
	英文	300 円	窓 口	即 日	秋学期：10月25日	
健康診断証明書	和文	300 円	学内発行機 コンビニ	即 日	6 月 10 日	受診した年度の年度末まで発行されます。
	英文	保健管理センターに問い合わせてください。（TEL：045-566-1055）				
学割証	和文	無料	学内発行機	即 日	4 月 1 日	定期健康診断を未受診の場合は発行できません。
所属地区通学証明書	和文	無料	学内発行機 コンビニ	即 日	4 月 1 日	定期健康診断を未受診の場合は発行できません。
他地区通学証明書	和文	無料	学内発行機 コンビニ	即 日	4 月 7 日	授業科目履修のために所属以外のキャンパスに通学するための通学定期券を購入する際に必要な証明書です。詳細は塾生サイト (https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/pass/) を確認してください。
厳封を必要とするもの	和文 英文	300 円	窓 口	数 日	—	厳封が必要な場合は、証明書自動発行機で発行できる証明書でも窓口で申請してください。
各種資格試験等受験用単位 取得証明書	和文	300 円	窓 口	数 日	—	
提出先所定の用紙(リクエストフォーム) に証明・記入を要するもの,その他	和文 英文	300 円	窓 口	数 日	—	

※窓口での証明書発行には学生証が必要です。

※学割証の有効期限は発行日から3ヶ月以内です（有効期間内でも学籍を失った場合は無効）。必要な枚数だけ発行するようにしてください。

※団体旅行申込書（団体割引）を発行する場合は、学生生活支援担当に申し出てください。

※学費未納の場合は、すべての証明書が発行できません。

學習指導要項（薬学部）

第1

薬学教育モデル・コアカリキュラム(概要)

A 基本事項

- (1) 薬剤師の使命
- (2) 薬剤師に求められる倫理観
- (3) 信頼関係の構築
- (4) 多職種連携協働とチーム医療
- (5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

B 薬学と社会

- (1) 人と社会に関わる薬剤師
- (2) 薬剤師と医薬品等に係る法規範
- (3) 社会保障制度と医療経済
- (4) 地域における薬局と薬剤師

C 薬学基礎

C1 物質の物理的性質

- (1) 物質の構造
- (2) 物質のエネルギーと平衡
- (3) 物質の変化

C2 化学物質の分析

- (1) 分析の基礎
- (2) 溶液中の化学平衡
- (3) 化学物質の定性分析・定量分析
- (4) 機器を用いる分析法
- (5) 分離分析法
- (6) 臨床現場で用いる分析技術

C3 化学物質の性質と反応

- (1) 化学物質の基本的性質
- (2) 有機化合物の基本骨格の構造と反応
- (3) 官能基の性質と反応
- (4) 化学物質の構造決定
- (5) 無機化合物・錯体の構造と性質

C4 生体分子・医薬品の化学による理解

- (1) 医薬品の標的となる生体分子の構造と化学的な性質
- (2) 生体反応の化学による理解
- (3) 医薬品の化学構造と性質、作用

C5 自然が生み出す薬物

- (1) 薬になる動植物
- (2) 薬の宝庫としての天然物

C6 生命現象の基礎

- (1) 細胞の構造と機能
- (2) 生命現象を担う分子
- (3) 生命活動を担うタンパク質
- (4) 生命情報を担う遺伝子
- (5) 生体エネルギーと生命活動を支える代謝系
- (6) 細胞間コミュニケーションと細胞内情報伝達
- (7) 細胞の分裂と死

C7 人体の成り立ちと生体機能の調節

- (1) 人体の成り立ち
- (2) 生体機能の調節

C8 生体防御と微生物

- (1) 身体をまもる
- (2) 免疫系の制御とその破綻・免疫系の応用
- (3) 微生物の基本
- (4) 病原体としての微生物

D 衛生薬学

D1 健康

- (1) 社会・集団と健康
- (2) 疾病の予防
- (3) 栄養と健康

D2 環境

- (1) 化学物質・放射線の生体への影響
- (2) 生活環境と健康

E 医療薬学**E1 薬の作用と体の変化**

- (1) 薬の作用
- (2) 身体の病的変化を知る
- (3) 薬物治療の位置づけ
- (4) 医薬品の安全性

E2 薬理・病態・薬物治療

- (1) 神経系の疾患と薬
- (2) 免疫・炎症・アレルギーおよび骨・関節の疾患と薬
- (3) 循環器系・血液系・造血器系・泌尿器系・生殖器系の疾患と薬
- (4) 呼吸器系・消化器系の疾患と薬
- (5) 代謝系・内分泌系の疾患と薬
- (6) 感覚器・皮膚の疾患と薬
- (7) 病原微生物（感染症）・悪性新生物（がん）と薬
- (8) バイオ・細胞医薬品とゲノム情報
- (9) 要指導医薬品・一般用医薬品とセルフメディケーション
- (10) 医療の中の漢方薬
- (11) 薬物治療の最適化

E3 薬物治療に役立つ情報

- (1) 医薬品情報
- (2) 患者情報
- (3) 個別化医療

E4 薬の生体内運命

- (1) 薬物の体内動態
- (2) 薬物動態の解析

E5 製剤化のサイエンス

- (1) 製剤の性質
- (2) 製剤設計
- (3) DDS（Drug Delivery System：薬物送達システム）

F 薬学臨床

- (1) 薬学臨床の基礎
- (2) 処方せんに基づく調剤
- (3) 薬物療法の実践
- (4) チーム医療への参画
- (5) 地域の保健・医療・福祉への参画

G 薬学研究

- (1) 薬学における研究の位置づけ
- (2) 研究に必要な法規範と倫理
- (3) 研究の実践

薬学教育モデル・コアカリキュラムの詳細は、
文部科学省の薬学教育ページをご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/08091815.htm



第2 「薬学科」のカリキュラム

「薬学科」6年間のカリキュラム

- ・()内は単位数を表します。()のない科目は1単位科目です。
- ・学期の「1」は春学期前半、「2」は春学期後半、「3」は秋学期前半、「4」は秋学期後半です。

年次 学期	1年次				2年次				3年次			
	春学期		秋学期		1	2	3	4	1	2	3	4
必修科目(講義)	薬学研究のための コミュニケーションスキル1A/1B(2)	薬学研究のための コミュニケーションスキル2A/2B(2)	科学と社会 A/B/C/D	物理化学2	科学と社会 A/B/C/D	科学と社会 A/B/C/D	科学と社会 A/B/C/D	科学と社会 A/B/C/D	科学と社会 A/B/C/D	科学と社会 A/B/C/D	医療・ 薬剤師倫理	製剤学2 ※注3
	分析化学(2)	物理化学1(2)	物理化学2	有機化学3	有機化学3	物理化学3	物理分析学	製剤学1	薬物治療学2	日本薬局方	薬物治療学2	地域における 薬局と薬剤師 ※注2
	有機化学1(2)	有機化学2(2)	有機化学3	生物有機化学 (生体分子の化学構造)	生物有機化学	有機化学4	薬物動態学1	薬物動態学2	薬物治療学3	医薬統計学	環境科学	薬物治療学4
	生命倫理	数学(2)	生物有機化学	天然物化学	生薬学1	生薬学2	公衆衛生と 予防薬学	化学物質の 生体影響	医薬品情報学1	医薬品情報学2	医薬品の 開発と規制	漢方概論
	情報・コミュニケーション論	機能生理学1(2)	機能生理学2	化学療法学1	化学療法学2	化学療法学3	薬理学1	薬理学2	薬理学3	実務実習 事前学習1(2)	実務実習 事前学習2	
	薬学への招待	細胞の機能と構成分子(2)	代謝生化学	薬理学1	薬理学2	薬理学3	生化学2	免疫学2	薬事関係 法規1	薬物治療学1		
		実験法概論(2)	微生物学	生化学1								
必修科目(実習)	早期体験学習(薬学科)	薬学基礎実習(2)	有機化学実習 (2)	生薬学実習 (2)	微生物学実習 (1.5)	薬理学実習 (1.5)	生化学実習 (1.5)	衛生化学実習 (1.5)	薬剤学実習 (1.5)	実務実習事前学習 (8)		
			医薬品化学 実習(1.5)									
選択科目	第2外国語(2)	第2外国語(2)	有機化学演習2	精密有機合成	天然薬物学	医療人のための フレンドシップスキル 1A/1B	医療人のための フレンドシップスキル 2A/2B	病態生化学	医薬品製造 化学	アブライド 薬物動態学	バイオ産業論	医薬分子 設計化学
	基礎数学(2)		心理学概論					疫学方法論	香粧品・皮膚科 学(0.5)	健康食品学(0.5)		
	基礎物理学(2)		アドバンスト 情報科学									
	基礎生物学(2)		生命科学と 倫理									
	体育実技	体育実技	基礎神経科学									
自由科目	一般教養(日吉共通科目および体育学講義)		地域社会とド ラッグストア									
	多職種連携体験 学習(0.5)	リハビリ体験学 習(0.5)	最新医療・再 生医療とDDS									
			多量量解析のた めの線形代数									
	有機化学演習1A(2)	有機化学演習1B(2)	Thai Pharmacy Experience									
必修単位数(134単位)	26単位		37単位		33単位		知的障がい者と 地域住民の健康					
選択単位数(54単位)	選択18単位						2～6年次					

※注:各学年で自由科目として履修できます。 ※注2:2017～2019年度は3学期開講 ※注3:2017～2021年度は3学期開講
の科目は実習科目および実習に相当する科目です。未修得の場合は進級できません。
卒業必要単位数 188単位

4年次				5年次				6年次			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
薬事関係 法規2	英語演習(薬学科)(2)							薬学演習			
老年薬学	卒業研究1(薬学科)(27) ↑										
薬物治療学6	卒業研究2(薬学科)(24) ↑							海外アドバンスト実習(3) ↑			
実務実習 事前学習4(2)	卒業研究3(薬学科)(21) ↑										
実務実習 事前学習5	卒業研究4(薬学科)(23) ↑							国内アドバンスト実習(6) ↑			
個別化医療	卒業研究5(薬学科)(20) ↑										
	卒業研究6(薬学科)(17) ↑										
	実務実習(20)							総合薬学 演習2(2) ↑		総合薬学 演習3(2) ↑	
(実習)											
フィジカルアセス メントと画像検査				総合薬学 演習1				Introduction to overseas clinical rotation(1.5)			
薬剤疫学								Case Study Practice (1.5)			
臨床物理 薬剤・製剤								疫学・臨床 研究演習			
レギュラトリー サイエンス								漢方医薬学			
薬剤経済学(0.5)								医療人としての倫理(0.5)			
EBMの実践(0.5)								アドバンストレギュラトリー サイエンス海外演習			
栄養情報学演習(0.5)											
アドバンスト ファーマシー											

1 「薬学科」(6 年制) の履修について

卒業に必要な単位

薬学科にあたっては、1 年次から 6 年次までの全ての学期に在学し、必修科目 134 単位、選択必修科目 27 単位以上および選択科目 27 単位以上のあわせて 188 単位以上を取得すること。

2 2022 年度「薬学科」(6 年制) の 1 年生が履修する単位

区分		分野 コード		科目 名	科目責任 者	学 期	単 位 数	必要 単 位 数			
必修 科 目	11	10	10	薬学研究のためのコミュニケーションスキル 1 A / 1 B 注 1)	植村/Foster/ 高木/森田	春	2	26.0			
				薬学研究のためのコミュニケーションスキル 2 A / 2 B 注 1)	植村/Foster/ 高木/森田	秋	2				
	11	30	10	生命倫理 注 2)	横田	春	1				
				情報・コミュニケーション論 注 2)	石川 (さ)	春	1				
				薬学への招待	登美	春	1				
				数学	井上	秋	2				
				物理化学 1	長瀬	秋	2				
				分析化学	大澤	春	2				
				有機化学 1	須貝	春	2				
				有機化学 2	須貝	秋	2				
				細胞の機能と構成分子	長谷	秋	2				
				機能生理学 1	鈴木 (岳)	秋	2				
				11	30	10	早期体験学習 (薬学科) 注 2)		中村	春	1
				11	10	10	実験法概論		鈴木 (岳)	秋	2
	11	10	20	薬学基礎実習 注 2)	鈴木 (岳)	秋	2				
選 択 科 目	13	10	30	基礎数学	井上	春	2	18.0 以上			
				基礎物理学	藤森	春	2				
				基礎生物学	横田	春	2				
				医療系学生の哲学入門講座	安井	春	2				
		10	31	多職種連携体験学習	石川 (さ)	通年	0.5				
				リハビリ体験学習	石川 (さ)	通年	0.5				
	第 2 外国語										
	13	10	30	ドイツ語 1/2	川口	春・秋	各 2				
				中国語 1/2	大野	春・秋	各 2				
				韓国語 1/2	李	春・秋	各 2				
	一般教養 (日吉共通科目、体育学講義および体育実技) ◎「2022 年度 薬学部第 1 学年授業時間割」を参考に、履修可能な科目を選択すること。										
	13	10	10	科学技術と現代社会 注 3)	吉村	春	2		18.0 以上		
				動物行動学 注 3)	香田	春	2				
				医療・福祉の行政 注 3)	池永	秋	2				
				アカデミック・スキルズⅠ		春	2				
アカデミック・スキルズⅡ					秋	2					
アカデミック・スキルズⅢ ※					春	2					
アカデミック・スキルズⅣ ※					秋	2					
アカデミック・リテラシー					春・秋	各 2					
異文化コミュニケーションⅠ					春	2					
異文化コミュニケーションⅡ					秋	2					
宇宙の科学					春	2					
映像・音響文化論					春・秋	各 2					
音楽Ⅰ					春・秋	各 2					
音楽Ⅱ					秋	2					
科学史Ⅰ					春	2					
科学史Ⅱ					秋	2					
科学史Ⅲ ※					春	2					
科学史Ⅳ ※					秋	2					
科学と社会 ※					秋	2					
漢文Ⅰ					春	2					
漢文Ⅱ					秋	2					
教育学Ⅰ					春	2					
教育学Ⅱ		秋	2								
			近代思想史Ⅰ		春	2					
			近代思想史Ⅱ		秋	2					
			近代日本と慶應義塾		春	2					

区分	分野コード	科目名	科目責任者	学期	単位数	必要単位数
選択科目	13 10 10	一般教養（日吉共通科目、体育学講義および体育実技） ◎『2022年度 薬学部第1学年授業時間割』を参考に、履修可能な科目を選択すること。				
		近代日本と福澤論吉Ⅰ		春	2	(18.0) 以上
		近代日本と福澤論吉Ⅱ		秋	2	
		経済学Ⅰ		春	2	
		経済学Ⅱ		秋	2	
		経済人類学Ⅰ		春	2	
		経済人類学Ⅱ		秋	2	
		芸術文化論Ⅰ		春	2	
		ゲーム学		秋	2	
		健康・身体活動Ⅰ		春・秋	2	
		言語学Ⅰ		春	2	
		言語学Ⅱ		秋	2	
		言語学Ⅲ		春	2	
		言語学Ⅳ		秋	2	
		言語認識論		春	2	
		現代芸術論		春・秋	各2	
		現代思想論		春	2	
		現代社会論		春・秋	各2	
		現代生物学概論		春	2	
		現代世界史		春	2	
		現代日本史		春	2	
		現代ビジネス論Ⅰ		春・秋	各2	
		現代ビジネス論Ⅱ		秋	2	
		現代メディア論		秋	2	
		国語国文Ⅰ		春	2	
		国語国文Ⅱ		秋	2	
		ジェンダー論Ⅰ		春	2	
		ジェンダー論Ⅱ		秋	2	
		自然人類学		春	2	
		自然地理学Ⅰ		春	2	
		自然地理学Ⅱ		秋	2	
		社会学Ⅰ		春・秋	各2	
		社会学Ⅱ		秋	2	
		社会心理学Ⅰ		春	2	
		社会心理学Ⅱ		秋	2	
		宗教学Ⅰ		春	2	
		宗教学Ⅱ		秋	2	
		障害者雇用の現状と将来		春	2	
		女性学		春・秋	各2	
		身体知		春	2	
		身体知・映像Ⅰ ※		春	2	
		身体知・映像Ⅱ ※		秋	2	
		身体知・音楽Ⅰ		春	2	
		身体知・音楽Ⅱ		秋	2	
		身体知・音楽Ⅲ ※		春	2	
		身体知・音楽Ⅳ ※		秋	2	
		身体文化論		秋	2	
		人文総合講座Ⅰ ※		春	2	
		人文総合講座Ⅱ ※		秋	2	
		人類学Ⅰ		春	2	
		人類学Ⅱ		秋	2	
		政治学Ⅰ		春	2	
		政治学Ⅱ		秋	2	
		生命の科学		春・秋	各2	
		生命の教養学		春	2	
		世界の政治		春	2	
		造形・デザイン論		春・秋	各2	
		地域研究		春・秋	各2	
		◎科目の詳細は、Web上の「講義要綱・シラバス」を参照してください。				
		地域生態文化論 ※		春・秋	各2	
		地域文化論		春・秋	各2	
		地域文化論Ⅰ		春・秋	各2	
		地域文化論Ⅱ		秋	2	
		地域文化論Ⅲ		春	2	
		地域文化論Ⅳ		秋	2	
		地学Ⅰ		春	2	
		地学Ⅱ		秋	2	
		地球科学概論Ⅰ		春	2	
		地球科学概論Ⅱ		秋	2	
		中国事情		春・秋	各2	
		地理学Ⅰ		春	2	

区 分		分野 コード		科目 名	科目責任 者	学 期	単 位 数	必要 単 位 数	
選 択 科 目	13	10	10	地理学Ⅱ		秋	2	(18.0 以上)	
				哲学Ⅰ		春	2		
				哲学Ⅱ		秋	2		
				天文学Ⅰ		春	2		
				天文学Ⅱ		秋	2		
				ドイツ事情Ⅰ		春	2		
				ドイツ事情Ⅱ		秋	2		
				21世紀の実学		秋	2		
				日本の政治		春	2		
				バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅰ ※		春	2		
				バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅱ ※		秋	2		
				比較文化論Ⅰ		春	2		
				比較文化論Ⅱ		秋	2		
				東アジア宗教文化概論Ⅰ		春	2		
				東アジア宗教文化概論Ⅱ		秋	2		
				東アジア宗教文化概論Ⅲ		春	2		
				東アジア宗教文化概論Ⅳ		秋	2		
				美術Ⅰ		春	2		
				美術Ⅱ		秋	2		
				人の尊厳		春	2		
				表象文化論Ⅰ		春	2		
				表象文化論Ⅱ		秋	2		
				日吉学		春	2		
				フランス事情Ⅰ		春	2		
				フランス事情Ⅱ		秋	2		
				文学Ⅰ		春・秋	各2		
				文学Ⅱ		秋	2		
				文化人類学Ⅰ		春	2		
				文化人類学Ⅱ		秋	2		
				法学Ⅰ（憲法を含む）		春	2		
				法学Ⅱ（憲法を含む）		秋	2		
				民族文化論 ※		秋	2		
				ラテンアメリカ研究Ⅰ		春	2		
				ラテンアメリカ研究Ⅱ		秋	2		
				料理と科学Ⅰ		春	2		
				料理と科学Ⅱ		秋	2		
				倫理学Ⅰ		春	2		
				倫理学Ⅱ		秋	2		
				歴史Ⅰ		春	2		
				歴史Ⅱ		秋	2		
				老年学Ⅰ ※		春	2		
				論理学Ⅰ		春	2		
				論理学Ⅱ		秋	2		
			外国語教育研究センター設置特設科目・オープン科目 ◎科目の詳細は、冊子「外国語教育研究センター 2022年度履修案内・講義要綱」を参照してください。		春・秋	各1			
	13	10	10	体育学講義 ◎科目の詳細は、Web上の「講義要綱・シラバス」を参照してください。		春・秋	各2		
	13	10	40	体育実技 ◎科目の詳細は、日吉履修案内およびWeb上の「講義要綱・シラバス」を参照してください。		春・秋	各1		
科 目 自 由	14	10	10	有機化学演習ⅠA	須貝	春	2	自由	
				有機化学演習ⅠB	須貝	秋	2		
	15	30	10	知的障がい者との交流から学ぶ 地域住民の健康サポート体験学習	山浦 山浦	通年 通年	0.5 0.5		
合 計									44以上

注1) クラスによってAかBどちらかの履修になります。

注2) 実習科目および実習に相当する科目です。

注3) 薬学部主設置の日吉共通科目です。

※本年度休講

薬学部生の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週1回全8回の講義の場合は1単位、週1回全14回の場合は2単位として計算します。

一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。

(1) 選択科目 (18 単位以上)

履修可能な科目を 18 単位以上、申告してください。

1 年次選択科目で卒業に必要な単位は 18 単位以上です。

2 年生になって芝共立キャンパスに通うようになってから日吉の選択科目を履修することは難しくなりますので、1 年生のうちに選択科目の 18 単位以上は必ず取得するようにしてください。

*「基礎数学」、「基礎物理学」、「基礎生物学」では、それぞれ高校の「数学Ⅲ」、「物理基礎／物理」、「生物基礎／生物」に相当する授業が行われます。「基礎数学」は高校で相当する科目を履修しなかった学生、「基礎物理学」および「基礎生物学」は、相当する科目を履修しなかったまたは履修したけれど理解が不十分だと思う学生が、履修してください。

* 第2外国語について

ドイツ語、中国語、韓国語のどれか 1 語種の履修を希望する場合は、当該の語種を春学期と秋学期それぞれで申告してください。

* 一般教養（日吉共通科目および体育学講義）、体育実技について

時間割および Web 等を参照のうえ、履修可能な科目を選択してください。

一般教養（日吉共通科目および体育学講義）に関しては、同名の科目は重複して履修できません。

なお、体育実技で、卒業必要単位（1 年次選択科目の 18 単位）に含められるのは 2 単位までです。

* 「多職種連携体験学習」「リハビリ体験学習」について

「多職種連携体験学習」「リハビリ体験学習」は夏季・春季休校中に実施されます。別途募集を行いますので、この 2 科目については履修申告期間に申告の必要はありません。

なお、「リハビリ体験学習」については履修の翌年度に成績がつきますので、選択単位の卒業必要単位 18 単位の中には含まれますが、2 年生への進級必要単位の 14 単位の中には含まれません。履修計画を立てる際は十分に注意してください。詳細は、日吉学生部薬学部窓口へ問い合わせてください。

(2) 自由科目

単位を取得しても卒業必要単位には含められません。

他学部設置科目・研究所等設置科目を自由科目として履修する場合は、本書 p. 16 および p. 64 を参照してください。

第3

「薬科学科」のカリキュラム

「薬科学科」4年間のカリキュラム

・()内は単位数を表します。()のない科目は1単位科目です。

・学期の「1」は春学期前半、「2」は春学期後半、「3」は秋学期前半、「4」は秋学期後半です。

年次 学期 必修科目(講義)	1年次		2年次			
	春学期	秋学期	1	2	3	4
必修科目(講義)	薬学研究のための コミュニケーションスキル1A/1B(2)	薬学研究のための コミュニケーションスキル2A/2B(2)	科学と社会 A/B/C/D		科学と社会 A/B/C/D	科学と社会 A/B/C/D
	分析化学(2)	物理化学1(2)	物理化学2		物理化学3	物理分析学
	有機化学1(2)	有機化学2(2)	有機化学3		有機化学4	薬物動態学1
	薬科学概論	数学(2)	生物有機化学 -生体分子の化学構造-		生物有機化学 -生体分子の化学反応-	医薬品化学1
	情報・コミュニケーション論				天然物化学	生薬学1
	薬学への招待	機能生理学1(2)	機能生理学2		栄養と健康	公衆衛生と 予防薬学
		細胞の機能と構成分子(2)	代謝生化学		化学療法学1	化学療法学2
		実験法概論(2)	微生物学		薬理学1	薬理学2
			免疫学1		生化学2	免疫学2
			生化学1			
必修科目(実習)	早期体験学習(薬科学科)	薬学基礎実習(2)	有機化学実習 (2)		生薬学実習 (2)	微生物学実習 (1.5)
					生化学実習 (1.5)	衛生化学実習 (1.5)
選択科目 1年次: 1年次科目で 18単位以上 2~4年次: 2~4年次科目で 11単位以上	第2外国語(2)	第2外国語(2)		有機化学 演習2		
	基礎数学(2)			心理学概論		
	基礎物理学(2)			アドバンス 情報科学		
	基礎生物学(2)			生命科学と 倫理		
	体育実技	体育実技		基礎神経 科学		
	一般教養(日吉共通科目および体育学講義)			最新医療:再 生医療とDDS		
	多職種連携体験 学習(0.5)	リハビリ体験学習 (0.5)		多変量解析のための 線形代数		
自由科目	有機化学演習1A(2)	有機化学演習1B(2)		地域社会と ドラッグストア		
			Thai Pharmacy Experience			
必修単位数(97単位)			知的障がい者との交			
			地域住民の健康サポー			
	必修26単位		必修37単位			
選択単位数(29単位)	選択18単位					

※注:各学年で自由科目として履修できます。 ※注2:2017~2019年度は3学期開講 ※注3:2017~2021年度は3学期開
の科目は実習科目および実習に相当する科目です。未修得の場合は進級できません。

卒業必要単位数 126単位

3年次				4年次						
1	2	3	4	1	2	3	4			
科学と社会 A/B/C/D	卒業研究 (薬科学科) (21)			英語演習(薬科学科)(2)						
製剤学1										
薬物動態学2										
医薬品化学2										
生薬学2										
薬事関係 法規1										
精密有機合成										
薬理学3										
薬理学実習 (1.5)										
薬剤学実習 (1.5)										
化学物質の 生体影響	天然薬物学	医療人のための プレゼンテーションスキル 1A/1B	医療人のための プレゼンテーションスキル 2A/2B	老年薬学	フィジカルアセス メントと画像検査					
化学療法学3	病態生化学	薬物治療学2	製剤学2 ※注3	薬物治療学6	臨床物理 薬剤・製剤					
薬物治療学1	医薬品製造 化学	薬物治療学3	日本薬局方	個別化医療	レギュラトリー サイエンス					
	アブライド 薬物動態学	医薬統計学	社会保障制度 と医療 ※注2		栄養情報学演習(0.5)					
	バイオ産業論	環境科学	薬物治療学4		アドバンスト ファーマシー					
	医薬分子 設計化学	医薬品 情報学1	薬物治療学5							
	疫学方法論	医薬品 情報学2	バイオ医薬品と ゲノム情報							
	香粧品・皮膚科 学(0.5)	医薬品の 開発と規制	漢方概論							
	健康食品学(0.5)									
流から学ぶ(0.5) ※注										
ト体験学習(0.5) ※注										
必修 11単位				必修23単位						
選択11単位 ※選択科目は下級年次の科目も履修できます										

講

1 「薬科学科」(4 年制) の履修について

卒業に必要な単位

薬科学科にあたっては、1 年次から 4 年次までの全ての学期に在学し、必修科目 97 単位および選択科目 29 単位以上のあわせて 126 単位以上を取得すること。

2 2022 年度「薬科学科」(4 年制) の 1 年生が履修する単位

区分	分野コード			科目名	科目責任者	学期	単位数	必要単位数		
必修科目	11	10	10	薬学研究のためのコミュニケーションスキル 1 A / 1 B 注 1)	植村/Foster/ 高木/森田	春	2	26.0		
				薬学研究のためのコミュニケーションスキル 2 A / 2 B 注 1)	植村/Foster/ 高木/森田	秋	2			
				情報・コミュニケーション論 注 2)	石川 (さ)	春	1			
	11	20	10	薬科学概論	長谷	春	1			
				薬学への招待	登美	春	1			
				数学	井上	秋	2			
				物理化学 1	長瀬	秋	2			
				分析化学	大澤	春	2			
				有機化学 1	須貝	春	2			
				有機化学 2	須貝	秋	2			
				細胞の機能と構成分子	長谷	秋	2			
				機能生理学 1	鈴木 (岳)	秋	2			
	11	20	10	早期体験学習 (薬科学科) 注 2)	花岡	春	1			
	11	10	10	実験法概論	鈴木 (岳)	秋	2			
11	10	20	薬学基礎実習 注 2)	鈴木 (岳)	秋	2				
選択科目	13	10	30	基礎数学	井上	春	2	18.0 以上		
				基礎物理学	藤森	春	2			
				基礎生物学	横田	春	2			
				医療系学生の哲学入門講座	安井	春	2			
				心理学	中野	春	2			
	13	10	31	多職種連携体験学習	石川 (さ)	通年	0.5			
	13	10	32	リハビリ体験学習	石川 (さ)	通年	0.5			
	第 2 外国語									
	13	10	30	ドイツ語 1/2	川口	春・秋	各 2			
				中国語 1/2	大野	春・秋	各 2			
				韓国語 1/2	李	春・秋	各 2			
	一般教養 (日吉共通科目、体育学講義および体育実技)									
	◎「2022 年度 薬学部第 1 学年授業時間割」を参考に、履修可能な科目を選択すること。									
	選択科目	13	10	10	科学技術と現代社会 注 3)	吉村	春		2	18.0 以上
					動物行動学 注 3)	香田	春		2	
					医療・福祉の行政 注 3)	池永	秋		2	
		13	10	10	アカデミック・スキルズⅠ		春		2	
					アカデミック・スキルズⅡ		秋		2	
					アカデミック・スキルズⅢ ※		春		2	
					アカデミック・スキルズⅣ ※		秋		2	
					アカデミック・リテラシー		春・秋		各 2	
					異文化コミュニケーションⅠ		春		2	
					異文化コミュニケーションⅡ		秋		2	
					宇宙の科学		春		2	
					映像・音響文化論		春・秋		各 2	
					音楽Ⅰ		春・秋		2	
音楽Ⅱ						秋	2			
科学史Ⅰ						春	2			
科学史Ⅱ						秋	2			
科学史Ⅲ ※						春	2			
科学史Ⅳ ※						秋	2			
科学と社会 ※						秋	2			
漢文Ⅰ						春	2			
漢文Ⅱ						秋	2			
教育学Ⅰ						春	2			
教育学Ⅱ						秋	2			
近代思想史Ⅰ						春	2			
近代思想史Ⅱ						秋	2			
近代日本と慶應義塾						春	2			

区分	分野コード	科目名	科目責任者	学期	単位数	必要単位数
選択科目	13 10 10	一般教養（日吉共通科目、体育学講義および体育実技） ◎『2022年度 薬学部第1学年授業時間割』を参考に、履修可能な科目を選択すること。				
		近代日本と福澤論吉Ⅰ		春	2	(18.0) 以上
		近代日本と福澤論吉Ⅱ		秋	2	
		経済学Ⅰ		春	2	
		経済学Ⅱ		秋	2	
		経済人類学Ⅰ		春	2	
		経済人類学Ⅱ		秋	2	
		芸術文化論Ⅰ		春	2	
		ゲーム学		秋	2	
		健康・身体活動Ⅰ		春・秋	2	
		言語学Ⅰ		春	2	
		言語学Ⅱ		秋	2	
		言語学Ⅲ		春	2	
		言語学Ⅳ		秋	2	
		言語認識論		春	2	
		現代芸術論		春・秋	各2	
		現代思想論		春	2	
		現代社会論		春・秋	各2	
		現代生物学概論		春	2	
		現代世界史		春	2	
		現代日本史		春	2	
		現代ビジネス論Ⅰ		春・秋	各2	
		現代ビジネス論Ⅱ		秋	2	
		現代メディア論		秋	2	
		国語国文Ⅰ		春	2	
		国語国文Ⅱ		秋	2	
		ジェンダー論Ⅰ		春	2	
		ジェンダー論Ⅱ		秋	2	
		自然人類学		春	2	
		自然地理学Ⅰ		春	2	
		自然地理学Ⅱ		秋	2	
		社会学Ⅰ		春・秋	各2	
		社会学Ⅱ		秋	2	
		社会心理学Ⅰ		春	2	
		社会心理学Ⅱ		秋	2	
		宗教学Ⅰ		春	2	
		宗教学Ⅱ		秋	2	
		障害者雇用の現状と将来		春	2	
		女性学		春・秋	各2	
		身体知		春	2	
		身体知・映像Ⅰ ※		春	2	
		身体知・映像Ⅱ ※		秋	2	
		身体知・音楽Ⅰ		春	2	
		身体知・音楽Ⅱ		秋	2	
		身体知・音楽Ⅲ ※		春	2	
		身体知・音楽Ⅳ ※		秋	2	
		身体文化論		秋	2	
		人文総合講座Ⅰ ※		春	2	
		人文総合講座Ⅱ ※		秋	2	
		人類学Ⅰ		春	2	
		人類学Ⅱ		秋	2	
		政治学Ⅰ		春	2	
		政治学Ⅱ		秋	2	
		生命の科学		春・秋	各2	
		生命の教養学		春	2	
		世界の政治		春	2	
		造形・デザイン論		春・秋	各2	
		地域研究		春・秋	各2	
		◎科目の詳細は、Web上の「講義要綱・シラバス」を参照してください。				
		地域生態文化論 ※		春・秋	各2	
		地域文化論		春・秋	各2	
		地域文化論Ⅰ		春・秋	各2	
		地域文化論Ⅱ		秋	2	
		地域文化論Ⅲ		春	2	
		地域文化論Ⅳ		秋	2	
		地学Ⅰ		春	2	
		地学Ⅱ		秋	2	
		地球科学概論Ⅰ		春	2	
		地球科学概論Ⅱ		秋	2	
		中国事情		春・秋	各2	
		地理学Ⅰ		春	2	

区分	分野コード	科目名	科目責任者	学期	単位数	必要単位数
選択科目	13 10 10	地理学Ⅱ		秋	2	(18.0以上)
		哲学Ⅰ		春	2	
		哲学Ⅱ		秋	2	
		天文学Ⅰ		春	2	
		天文学Ⅱ		秋	2	
		ドイツ事情Ⅰ		春	2	
		ドイツ事情Ⅱ		秋	2	
		21世紀の実学		秋	2	
		日本の政治		春	2	
		バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅰ ※		春	2	
		バリアフリー／ユニバーサル・デザイン入門Ⅱ ※		秋	2	
		比較文化論Ⅰ		春	2	
		比較文化論Ⅱ		秋	2	
		東アジア宗教文化概論Ⅰ		春	2	
		東アジア宗教文化概論Ⅱ		秋	2	
		東アジア宗教文化概論Ⅲ		春	2	
		東アジア宗教文化概論Ⅳ		秋	2	
		美術Ⅰ		春	2	
		美術Ⅱ		秋	2	
		人の尊厳		春	2	
		表象文化論Ⅰ		春	2	
		表象文化論Ⅱ		秋	2	
		日古学		春	2	
		フランス事情Ⅰ		春	2	
		フランス事情Ⅱ		秋	2	
		文学Ⅰ		春・秋	各2	
		文学Ⅱ		秋	2	
		文化人類学Ⅰ		春	2	
		文化人類学Ⅱ		秋	2	
		法学Ⅰ（憲法を含む）		春	2	
		法学Ⅱ（憲法を含む）		秋	2	
		民族文化論 ※		秋	2	
		ラテンアメリカ研究Ⅰ		春	2	
		ラテンアメリカ研究Ⅱ		秋	2	
		料理と科学Ⅰ		春	2	
		料理と科学Ⅱ		秋	2	
		倫理学Ⅰ		春	2	
		倫理学Ⅱ		秋	2	
		歴史Ⅰ		春	2	
		歴史Ⅱ		秋	2	
		老年学Ⅰ ※		春	2	
		論理学Ⅰ		春	2	
		論理学Ⅱ		秋	2	
		外国語教育研究センター設置特設科目・オープン科目 ◎科目の詳細は、冊子「外国語教育研究センター 2022年度履修案内・講義要綱」を参照してください。		春・秋	各1	
科目自由	13 10 10	体育学講義 ◎科目の詳細は、Web上の「講義要綱・シラバス」を参照してください。		春・秋	各2	自由
	13 10 40	体育実技 ◎科目の詳細は、日吉履修案内およびWeb上の「講義要綱・シラバス」を参照してください。		春・秋	各1	
	14 10 10	有機化学演習ⅠA	須貝	春	2	
		有機化学演習ⅠB	須貝	秋	2	
	15 30 10	知的障がい者との交流から学ぶ 地域住民の健康サポート体験学習	山浦	通年	0.5	
合 計						44 以上

注1) クラスによってAかBどちらかの履修になります。

注2) 実習科目および実習に相当する科目です。

注3) 薬学部主設置の日吉共通科目です。

※本年度休講

薬学部生の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週1回全8回の講義の場合は1単位、週1回全14回の場合は2単位として計算します。

一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。

(1) 選択科目 (18 単位以上)

履修可能な科目を 18 単位以上、申告してください。

1 年次選択科目で卒業に必要な単位は 18 単位以上です。

2 年生になって芝共立キャンパスに通うようになってから日吉の選択科目を履修することは難しくなりますので、1 年生のうちに選択科目の 18 単位以上は必ず取得するようにしてください。

*「基礎数学」、「基礎物理学」、「基礎生物学」では、それぞれ高校の「数学Ⅲ」、「物理基礎／物理」、「生物基礎／生物」に相当する授業が行われます。「基礎数学」は高校で相当する科目を履修しなかった学生、「基礎物理学」および「基礎生物学」は、相当する科目を履修しなかったまたは履修したけれど理解が不十分だと思う学生が、履修してください。

*第2外国語について

ドイツ語、中国語、韓国語のどれか1語種の履修を希望する場合は、当該の語種を春学期と秋学期それぞれで申告してください。

*一般教養（日吉共通科目および体育学講義）、体育実技について

時間割および Web 等を参照のうえ、履修可能な科目を選択してください。

一般教養（日吉共通科目および体育学講義）に関しては、同名の科目は重複して履修できません。

なお、体育実技で、卒業必要単位（1 年次選択科目の 18 単位）に含められるのは 2 単位までです。

*「多職種連携体験学習」「リハビリ体験学習」について

「多職種連携体験学習」「リハビリ体験学習」は夏季・春季休校中に実施されます。別途募集を行いますので、この2科目については履修申告期間に申告の必要はありません。

なお、「リハビリ体験学習」については履修の翌年度に成績がつきますので、選択単位の卒業必要単位 18 単位の中には含まれますが、2 年生への進級必要単位の 14 単位の中には含まれません。履修計画を立てる際は十分に注意してください。詳細は、日吉学生部薬学部窓口へ問い合わせてください。

(2) 自由科目

単位を取得しても卒業必要単位には含められません。

他学部設置科目・研究所等設置科目を自由科目として履修する場合は、本書 p. 16 および p. 64 を参照してください。

第 4

「遠隔(オンライン)授業」の単位数上限について (薬学科・薬科学科共通)

2022 年度以降の授業について、「大学設置基準」(文部科学省令)に基づき、大学学部(学士課程)に卒業要件単位数として含めることができる「遠隔(オンライン)授業」(※)の単位数上限は、60 単位と学部学則に明記されました。

各自、授業科目ナンバリング(K-Number)の授業形態項目(本書 p. 69 参照)などを確認し、卒業まで計画的な履修を行ってください。

なお、薬学部では、2022 年度の薬学部設置科目の授業形態を、日吉・芝両キャンパスともに、原則「対面での授業」とします。

参考: 文部科学省 告示・通達 大学等における遠隔授業の取扱いについて(周知)
https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/mext_00027.html

(※)「遠隔(オンライン)授業」とは、全体の講義回数のうち、対面以外で実施される講義回数が、半数を超える授業と定められています。

ただし、2020 年度および 2021 年度にオンライン授業で修得した単位については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による特例措置として、上限の対象外となります。

第 5

履修について(薬学科・薬科学科共通)

1 受講

- (1) 選択科目および自由科目は、期日までに履修申告をしないと受講および単位取得が認められません。
少なくとも必要単位数を満たす数の科目を選択し、履修してください。学年の初めに、必修科目の内容、選択科目・自由科目の内容と選択方法について説明を行います。
- (2) 毎週火曜日は、薬学科・薬科学科とも芝共立キャンパスで授業が行われます。
- (3) 火曜日の授業については実習や講義の日程が時間割と異なります。詳細は K-LMS や塾生サイト(薬学部 Web 掲示板)で確認してください。
- (4) 薬学部の必修科目・選択科目・自由科目は、原則、週 1 回全 8 回の講義の場合は 1 単位、週 1 回全 14 回の場合は 2 単位として計算します。一部の薬学部科目は授業回数が異なりますので注意して受講してください。
- (5) 自由科目は卒業に必要な単位には含まれません。
- (6) 必修科目の定期試験(または追加試験)を受験せずに進級すると、進級した年次に改めてその科目を履修する必要があります。これを「再度履修」といいます。1 年次の必修科目を履修せずに 2 年次に進級すると、進級後に当該科目を日吉で履修することとなり、2 年次科目の履修に支障が生じます。このため、2 年次に進級できても、2 年次において必要な科目を履修できず原級となる可能性が高くなります。
- (7) 薬学部第 2 外国語科目は、カリキュラム上、通年履修が推奨されています。第 2 外国語科目の履修を希望する場合は、当該の語種を春学期と秋学期のそれぞれで通年となるよう履修申告してください。

2 履修申告(A 欄申告・B 欄申告)

学事 Web システムにより、履修申告をしてください。

春学期科目は春学期に、秋学期科目は秋学期に履修申告してください。

申告が完了したら、科目の間違いや不足がないかを必ず確認してください。

※必修科目は予め登録してあります。必要な科目が登録されているか、クラス指定と自分のクラスが合っているか等、必ず確認してください。

※体育実技で、卒業必要単位(1 年次選択科目の 18 単位)に含められるのは 2 単位までです。

履修申告欄は A 欄と B 欄によって構成されています。

- (1) 薬学部の時間割に記載されている選択科目、自由科目、体育実技、外国語教育研究センター設置科目については、すべて登録番号を A 欄で申告します。

- (2) 他学部設置科目・研究所設置科目を自由科目として履修する場合、下記の B 欄分野コードを参照し B 欄で申告します。

※同名の科目は重複して履修できません。ただし、同名科目でも担当教員が異なる科目の履修を希望する場合、いずれか一方を自由科目にすることにより履修可能です（下表参照）。ただし、体育実技はこの限りではありません。

B 欄	分野コード	内 容
55	55-55-55	自由科目（他学部・研究所設置科目や同名科目の履修など）

3 欠席届

薬学部の実習（実習相当科目を含む）は全日出席が原則です。やむを得ず欠席する場合、実習担当教員へ事前に連絡するとともに、「塾生サイト」→「各種手続き」から「欠席届（実習）」をクリックし、欠席する実習を選択して表示されるフォームに必要な事項を記入して、欠席届を必ず提出（送信）してください。欠席した実習の補習については、事前に担当教員に連絡し、指示に従ってください。担当教員が「K-LMS」や慶應メールを通じて連絡する場合もありますので必ず確認してください。

- (1) 病気・怪我で7日以上欠席となる場合は、医師の診断書が必要です。
- (2) 忌引の対象は二親等以内です。欠席届を提出する際は、会葬礼状など確認できるものを添えてください。
- (3) 慶應義塾大学は、いわゆる「公欠」という考え方をとっていません。
- (4) 実習項目の概ね3分の1を超えて欠席した場合は、原則として成績評価の対象になりません（3分の1以内の欠席であれば、C以上の評語となることを保証するものではありません）。

4 試験

定期試験および追加試験は、原則として学事日程で定められた期間中に行います。臨時の試験や中間試験を行う科目もあります。また、授業への参加度・授業内試験・レポート等によって評価する科目等、定期試験期間内に試験を実施しない科目もあります。科目毎の評価方法・基準は、Web上の「講義要綱・シラバス」に示されています。

定期試験時間割、持ち込み指示、受験に関する注意事項等、詳細は掲示または塾生サイト上で発表します。これらの追加・変更についても、その都度発表します。試験情報は、変更となる可能性がありますので、試験前にも再度確認してください。

〔定期試験〕

- (1) 履修登録していない科目については、単位は認められません。試験の受験資格はなく、レポートを提出しても評価対象になりません。
- (2) 受験資格のない者が定期試験を受験しても無効となります。定期試験の受験資格に関する特記事項がある場合には、各科目のシラバスに記載されていますので確認してください。
- (3) 成績不良者に対して、定期試験の後に特別措置を行うことがありますが、これは科目責任者の裁量に基づく例外的な措置です。この措置の有無、その内容、ならびに試験を実施する場合の日程等は、追加試験の日程発表日までに Web 等により発表します。

〔追加試験〕

- (1) 病気・不慮の事故等やむを得ない事由で試験を受けられなかった者で、期限内に所定の手続きを行った者に対して追加試験を実施します。
- (2) 手続きは、定期試験が行われるキャンパスで行います。手続き期間、手続き方法等の詳細は、試験時間割発表の際に塾生サイトにて発表します。なお、受付期間は科目設置地区により異なりますので、各地区のページで確認してください。手続きには、所定の申し込み用紙に加え、下表に示すものがが必要です。受験料は1科目2,000円です。

	事由	事由を証する書類	受験料
①	試験時間割の重複	(不要)	不要
②	傷病	医師の診断書(試験当日の日付を含むもの)	要
③	電車の遅延・事故	遅延証明※, 警察または関係機関等の事故証明書※	不要
④	忌引(二親等以内)	会葬礼状など、事実を裏付ける文書	要

※大学に登録されている本人の住所からの経路に限り有効です。また、電車の遅延については、別途手続きが必要です。

- (3) 追加試験は1回に限り行います。
- (4) 定期試験によらずに成績評価を行う科目では、追加試験は実施しません。

◎定期試験における注意事項について、本書 p. 34 ページを参照してください。

◎定期試験等の試験終了後に、試験結果や結果の取扱いなどに関して担当教員が学生からの個別の質問に答えることはありません。直接担当教員を訪ねて質問することがないようにしてください。

5 不正行為

定期試験・授業内試験等の結果、レポートなどは、大学での勉学の成果を示す重要な証であり、不正行為は絶対に許されるものではありません。学則第188条には、「この学則若しくはこれに基づいて定められた学内諸規則に違反し、または学業を怠り、気品を害ね、その他学生としての本分にもとる行為のあった者については、懲戒として情状により譴責、減点、停学または退学の処分をする」とあります。試験やレポートなどにおける不正行為は、ここでいう「学内諸規則

に違反し」、「学業を怠り、気品を害ね」、「学生としての本分にもとる」行為にあたり、塾生としての品位に欠ける、極めて悪質な行為であると言わざるをえません。

不正行為によって処分対象となった場合、周囲に対する自らの信用・信頼を失うだけでなく、これまで勉学を応援してくれていた周囲の方々にも大きな迷惑をかけることになります。不正行為は絶対にしてはいけません。定期試験、追加試験、授業内試験、レポート、授業内に行われる小テスト、授業の出席の確認等において不正行為を行った者は、学則第188条により、譴責、減点、停学または退学などの厳しい処分を受けます。また、場合によっては氏名が公表されます。

減点処分では、当該科目を不合格とするとともに、その学期に履修して合格した全科目について、評語を1段階下げる措置がとられます。

試験における不正行為には、カンニング、代筆、答案用紙の持ち帰り、試験場での写真撮影や試験監督者の指示に従わなかった場合などが含まれ、これらを行った者は、厳しい処分を受けます。

レポートなどで不正行為とみなされる行為には以下のようなものがあります。

- ・代筆
- ・盗用・剽窃、安直なコピー・アンド・ペースト
- ・データの改ざん・捏造

レポートや論文などでは、他人の意見・文章を断りなく用いた場合は、自分では意図していなくても盗用・剽窃とみなされ、定期試験、授業内試験での不正行為と同等の行為として、処分の対象となります。執筆にあたっては、著作権関連法令および以下のルールを守るよう、十分に注意してください。なお不明な点は、担当教員のアドバイスに従ってください。

1. 他人の意見などを引用する場合は必ず出典を挙げる。
2. 自分の意見とそれ以外の部分を明確に分ける。
3. 出典の示し方は科目担当者が示すルールに従う。原則として、他人が同じ情報に辿り着くための事項が必要である。
4. 文言を引用するときは、引用条件を満たしているか確認の上、必要最低限の範囲とし、一字一句正確に引用する。
5. インターネットからの引用は、URLとページタイトル、サイト公開機関（公開者）、更新日および閲覧日を載せる。

成績評価は原則として学期ごとに行います。一部の科目においては、通年で、あるいは複数学年にまたがって成績評価を行います。科目毎の成績評価基準は、「シラバス」に記載されています。

学業成績表は Web 上で閲覧可能です。利用にあたっては、「keio.jp」の ID・パスワードが必要です。閲覧方法や期間等の詳細は塾生サイトで告知します。

1 評語について

所定の授業に出席し評価試験（定期試験またはレポート）を受けた後に評語が決まります。

2017 年度以後の履修科目の評語は、原則として S・A・B・C・D の 5 段階とし、この場合、S・A・B・C が単位合格、D は不合格となります。合格基準は 60% です。また、履修しながら受験しなかった科目や途中放棄した科目には D の評語となります。なお、特定の科目は、評語を P・F の 2 種とし、この場合、P が単位合格、F が不合格です。他大学等で履修した科目の単位を認定した場合は、G とします。

- (1) 追加試験を受験した科目の成績は、原則として A・B・C・D いずれかの評語ですが、特に成績良好な場合は S の評語とすることもあります。
- (2) 再度定期試験または再度定期試験の追加試験を受験した必修科目の成績は、B・C・D いずれかの評語です。
- (3) 再度履修または再度履修の追加試験を受験した必修科目の成績は、B・C・D いずれかの評語です。
- (4) 不合格となった選択科目・自由科目を再び履修した際の成績は、S・A・B・C・D いずれかの評語です。

評点†	評語	
90 点以上	S	合格
80 点以上 90 点未満	A	
70 点以上 80 点未満	B	
60 点以上 70 点未満	C	
60 点未満	D	不合格

†ここに記載する「評点」は、定期試験等の「得点」とは必ずしも一致しません。

©2016 年度以前の履修科目の評語については、「2022 年度 薬学部履修案内 (A4 版冊子)」を参照してください。

2 評語の数値化について

2017年度以降入学者には、GPA（Grade Point Average）が用いられます。

GPAは、履修登録した科目毎の5段階評価を4.0から0.0までのGP（Grade point）（S：4.0、A：3.0、B：2.0、C：1.0、D：0.0）に置き換えて単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割った平均点であり、学業成績を数値で表したものです。

$$\text{GPA} = (\text{履修した授業科目の単位数} \times \text{当該授業科目のGP}) \text{の総和} \div \text{履修した授業科目の単位数の合計}$$

GPA算出にあたり、P（合格）やG（認定）で評価する科目や、卒業要件とらない自由科目は除かれます。

GPAには、当該学期における「学期GPA」と在学中の全期間における「累積GPA」の二種類があります。

学業成績表には学期GPAと累積GPAが記載され、成績証明書には累積GPAのみが記載されます。高年次の特定科目では、GPAが履修要件の判定に用いられます。またGPAは学習指導のためにも活用され、著しく低い場合は、退学が勧告される等の指導を受ける場合があります。

◎2016年度以前入学者の評語の数値化については、『2022年度 薬学部履修案内（A4版冊子）』を参照してください。

3 進級基準について

薬学部では学年制をとっています。進級判定を受けるためには、秋学期に在籍している必要があります。このため、秋学期を休学していると、たとえ進級に必要な単位を取得していても進級することはできません。

各年次において、1年次からの必修科目の未取得単位数の累計が原則として次の単位以下の場合に進級できます。

1年次末においては、選択科目に関しても同様の基準があります。

〔薬学科〕

1年次末 6単位 かつ選択科目の未了4単位 2年次末 6単位（うち過年度未了2単位まで）
3年次末 4単位（うち過年度未了2単位まで） 4年次末 0単位

〔薬科学科〕

1年次末 6単位 かつ選択科目の未了4単位 2年次末 6単位（うち過年度未了2単位まで）
3年次末 4単位（うち過年度未了2単位まで）

薬学部が開設する実習科目および以下の実習に相当する科目については、原則として配当された学年で単位を取得しなければならず、取得できなかった場合は進級することはできません。これらの科目は全日出席することが原則です。

〈実習に相当する科目〉

「生命倫理」（薬学科必修）

「情報・コミュニケーション論」（薬学科・薬科学科必修）

「医療・薬剤師倫理」（薬学科必修）※3年次配当

第 7

授業科目ナンバリング(K-Number)について (薬学科・薬科学科共通)

2022 年度より、全授業科目に対して、レベルや学問分野、授業形態等を示す番号を付番する授業科目ナンバリング制度（K-Number）を導入します。

K-Number によって興味関心のある学問分野を検索し、体系的な学修計画に基づいた学びが可能となります。

なお、複数の学部・研究科に併設された授業科目については、各学部・研究科ごとに異なる K-Number が付与されます。

詳細は Web 等を参照してください。

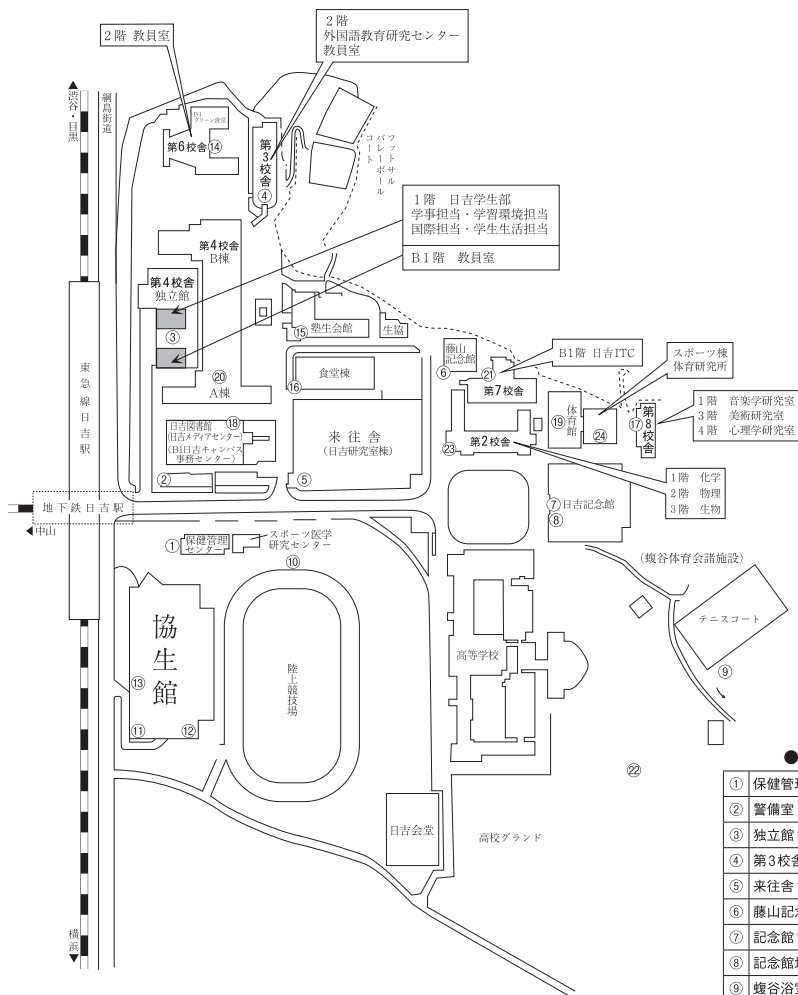
K-Number の構成 〈薬学部設置科目の見方〉

FPH-AA-1 1 11 1-1 1 1-11

① ② ③④ ⑤⑥ ⑦⑧⑨ ⑩

		種類	内容
①	科目設置	学部・研究科	薬学部薬学科設置科目は FPH-PH と表記されます。 薬学部薬科学科設置科目は FPH-PS と表記されます。 ※各学部・研究科の表記は Web 等参照
②		学科・専攻	
③	科目主番号	レベル (履修学年の目安)	0:学部共通 1:1 年次配当レベル(または入門／導入レベル) 2:2 年次配当レベル(または基礎レベル) 3:3 年次配当レベル(または応用／発展レベル) 4:4 年次配当レベル(または専門／実践レベル) 5:5 年次以上配当レベル(または高度レベル)
④		分野	※ Web 等参照
⑤			
⑥		科目種別	1:必修科目, 2:選択必修科目, 3:選択科目, 4:自由科目, 9:その他
⑦	科目補足	授業区分(全塾共通)	1:語学, 2:講義, 3:演習, 4:実験・実習・実技, 5:論文, 6:研究指導, 7:講義および実習, 9:その他
⑧		授業形態(全塾共通)	1:対面授業(主として対面授業), 2:オンライン授業(主としてリアルタイム形式), 3:オンライン授業(主としてオンデマンド形式), 4:オンライン授業(全回オンデマンド形式)
⑨		授業言語(全塾共通)	1:日本語, 2:英語, 3:その他
⑩	学問分野	学問分野(全塾共通)	※Web 等参照

【日吉校舎案内】



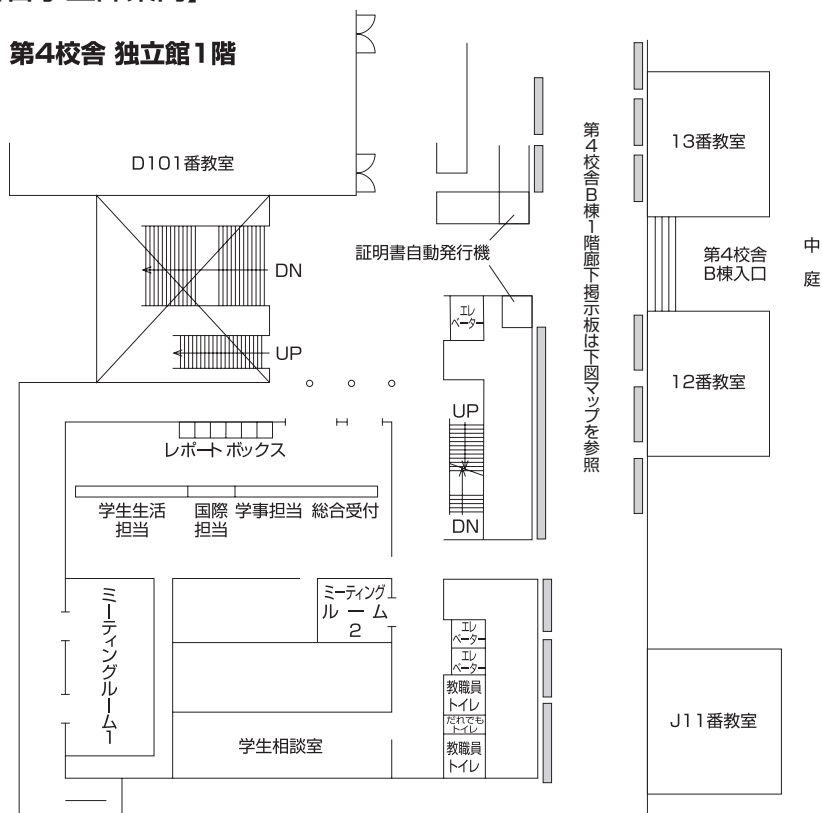
●AED設置場所

①	保健管理センター内
②	警備室
③	独立館1階 学生部前
④	第3校舎2階 ホール
⑤	来往舎1階 事務室前
⑥	藤山記念館1階 階段脇
⑦	記念館1階 ホワイエ
⑧	記念館地下1階 アリーナ
⑨	蟻谷浴室棟 男子シャワー室前
⑩	陸上競技場附属施設棟1階
⑪	協生館1階 防災センター
⑫	協生館地下大学体育施設 入口
⑬	協生館7階 エレベーター前ホール
⑭	第6校舎1階 玄関ホール
⑮	塾生会館1階 (課外施設棟)
⑯	食堂棟塾生広場 (中庭) 側入口
⑰	第8校舎1階 風除室
⑱	図書館 (メディア) 1階 受付カウンター
⑲	体育館 (柔道場) 記念館別館入口
⑳	第4校舎A棟1階 玄関ホール
㉑	第7校舎1階 正面玄関
㉒	蟻谷体育館 玄関
㉓	第2校舎1階 玄関風除室
㉔	スポーツ棟 入口

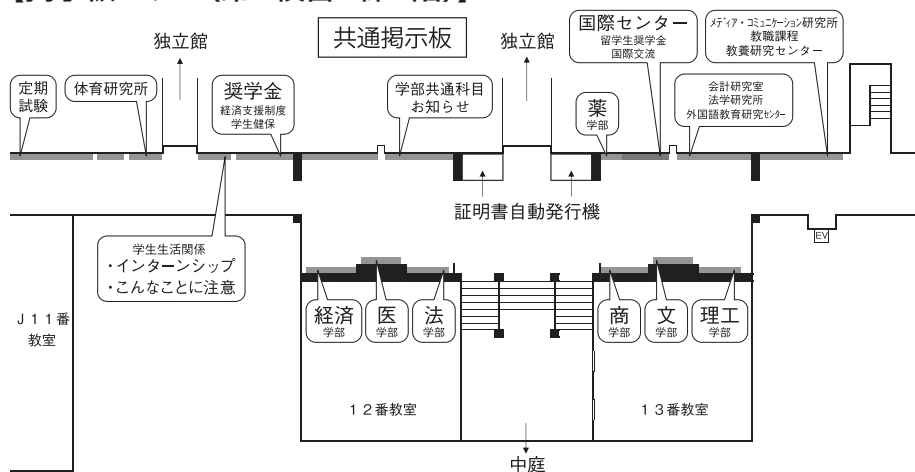
2022年4月現在

【日吉学生部案内】

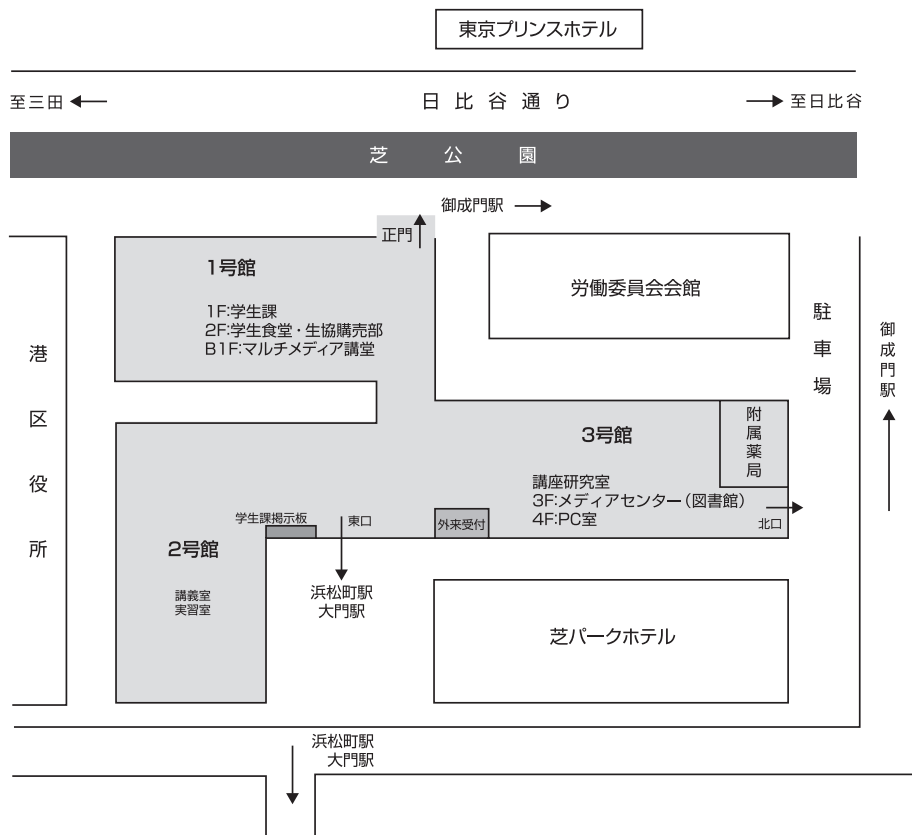
第4校舎 独立館1階



【掲示板マップ(第4校舎B棟1階)】



【芝共立キャンパス案内】



東京都港区芝公園 1-5-30

電話：03-3434-6241（代）

03-5400-2681（学生課直通）

- JR 山手線・京浜東北線 浜松町駅下車（徒歩 10 分）
- 都営地下鉄三田線 御成門駅下車（徒歩 2 分）
- 都営地下鉄大江戸線 浅草線 大門駅下車（徒歩 6 分）

塾生、保護者・保証人の方々にかかわる個人情報の取扱い

- 1 義塾が取り扱う学生等（卒業後を含みます。）の個人情報の具体的な内容は、次のとおりです。
 - ① 塾生ないし塾員本人の氏名・住所・電話番号・生年月日・出身校等
 - ② 保護者・保証人の氏名・住所・電話番号（自宅および緊急連絡先）・塾生ないし塾員本人との続柄等
 - ③ 塾生ないし塾員の学籍・成績・健康診断・在学中のその他の活動履歴情報、寄付金・慶應カードの申し込みデータなど
- 2 個人情報を取り扱うに当たっては、あらかじめ利用目的を特定し、明示いたします。特定した利用目的以外には利用しません。また、利用目的を変更する場合は、本人に通知するか、義塾のホームページへの掲載、所定掲示板への掲示等により公表いたします。
- 3 個人情報は、以下の諸業務を遂行するために利用します。
 - ① 入学手続および学事に関する事務の処理、連絡および手続
 - ② 学生生活全般に関する事務の処理、連絡および手続
 - ③ 大学内の施設・設備利用に関する事務の処理、連絡および手続
 - ④ 寄付金・維持会・慶應カードの募集および評議員選挙等に関する書類ならびに義塾が発行する刊行物の発送
 - ⑤ 塾生ないし塾員本人および保護者・保証人に送付する各種書類の発送および諸連絡
 - ⑥ 上記①から⑤までに付随する事項
- 4 上記3の業務のうち、一部の業務を慶應義塾から当該業務の委託を受けた受託業者において行います。業務委託に当たり、受託業者に対して委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、個人情報を提供することがあります。
- 5 三田会または同窓会（KP会）から要請があったときは、当該三田会または同窓会に所属する者の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲で提供することがあります。
- 6 慶應義塾は、上記3～5の利用目的の他には、特にお断りする場合を除いて個人情報を利用もしくは第三者への提供をいたしません。ただし、法律上開示すべき義務を負う場合や、塾生ないし塾員本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を保護するために必要であると判断できる場合、その他緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には、例外的に第三者に個人情報を提供することがあります。
- 7 薬学部薬学科学学生にあっては、実務実習に際して、必要な範囲において実習先の施設に個人情報を提供することがあります。この際の個人情報については、別途説明をいたします。
- 8 慶應義塾の個人情報保護に関する規程は、以下のURLでご覧頂くことができます。
URL (<https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/index.html>)